

令和5年度世田谷区子ども基金助成事業 実績報告

No	申請団体（申請者）名	助成事業の名称
1	ポレポレ研究所 佐藤景子	ポレポレ自主上映会
2	心を育むタッチケア	親子のタッチケア&リフレッシュタイム
3	circle of closet	子ども服交換会と親子で楽しめる地域の場づくり
4	ぶれいらぼ・つみき	積み木のワークショップ
5	からちゅんカフェ	不登校・学校生活が不安な子どものための進路説明会
6	MUSES	0才への音楽コンサート
7	わくわくアイラボ	見てさわって感じて目と手の協応 ワークショップ
8	Otete倶楽部	親子で楽しむ手作りイベント
9	猫の手	てつがくカフェ"ネコので"
10	一般社団法人cotton	ママだって0歳 連続リアル講座（託児付き）
11	ウルトラキッズ応援団	地域で子育て 自主上映会
12	しんぼれん	現役ママが考えたママのためのイベント
13	まっちはこっち	親子で楽しむ造形あそびワークショップ
14	さくらんぼの会	未就園児親子のための幼稚園情報提供事業
15	ポレポレフォト	親子でアートフォト遠足
16	おひるのかほり	ママ・パパクリエイターとつくる世田谷おやこのコミュニティマーケット
17	特定非営利活動法人OneStep音楽スタジオ	世田谷型インクルーシブ教育に「絵本と音楽会」で地域参加
18	NPO法人子育て支援グループamigo	amigoの親子リズム
19	アイラボグループ	親子で気軽に芸術を楽しもう！楽器制作ワークショップ&音楽劇「カプリス城の気まぐれ女王様」
20	特定非営利活動法人アーティストグループmusia	"弧"育てを防ぐ！親子で楽しむクラシック音楽の演奏会とレクレーション/ワークショップ（音脳リトミック/参加型アート）
21	特定非営利活動法人せたがや子育てネット	10代の子どもたちが思いを気軽に語ることができる場の創出
22	NPO法人Ohana Kids	医療的ケア児を取り巻く実態調査と課題検証
23	特定非営利活動法人せたがや水辺デザインネットワーク	あそぶ つくる たべる つながる まちおどりば活用

子ども基金助成事業 活動実績報告書

団体名	ポレポレ研究所		
代表者名	佐藤景子		
事業名称	ポレポレ自主上映会		
事業の種類	1：妊娠期・乳幼児期の子ども又は親への支援活動 ②：学齢期の子ども又は親への支援活動 3：中学生及び高校生の世代に係る子どもの自立を支援する活動 4：貧困・虐待等支援を必要とする家庭を支える活動や児童養護施設・里親による社会的養護に係る活動 5：多世代交流、地域との連携等による子育て支援活動 6：その他、区の子育て支援に貢献する活動		
事業の目標・目的	映画を通して、こどものあそび・こどもの学びを一緒に考えていく時間を過ごす企画です。		
事業内容	映画「夢みる小学校」自主上映会 映画の観賞 参加者同士のお話の時間（途中退出可・自由参加）		
	主な活動場所	汽水の場（あめます舎）	
	実施回数	3回	
	参加者数	40名	
事業評価	①：計画どおり取り組むことができ、予想以上の成果を得られた。 B：ほぼ計画どおり取り組むことができ、予想していた程度の成果を得られた。 C：計画どおりに取り組むことができず、予想していた程度成果を得られなかった。		
	評価の理由		
	当初目標にしていた、アットホームにつながり、子どもを取り巻く教育を考えるという目標は達成することができました。 参加してくださった方々からとても前向きな感想をいただくことができ、開催して良かったと心から思いました。教育現場、保育現場をはじめとした、子どもを取り巻く環境に興味のある方の参加がとても多かったのは印象的でした。また、小学生・中学生のお子様とご一緒に参加してくださった方、保護者としての悩みを吐露してくださる方もいました。 特に就学期、学齢期のお子様がいらっしゃる親御さん方のリアルなお声は今後の活動の励みになりました。		
	この事業の中で難しかったこと		
評価を踏まえた今後の取り組み	会場の関係上、予約制にしたのですが、想定よりも早く予約枠が埋まってしまいました。折角、お問い合わせをいただいたのにも関わらず、お断りしなければならないことが多々あり、「残念です」とのお声を頂いてしまいました。当日の急なキャンセル・キャンセル待ちの対応も難しく、改善点が見つかりました。		
	今後も定期的な実施ができるように検討し、体制を整えたいです。 必要とされる方、望んでいらっしゃる方が多くいることがわかったので、お応えしていきたいです。また、今回は会場の関係で事前予約制にしましたが、参加される方がもっと気軽に誰もが参加できるような環境も検討していきたいと思いました。		

実施スケジュール一覧

NO	実施月日 時間	名称	内容	場所	参加者数	参加費	備考
1	10月1日 10時～12時	ポレポレ自主上映会 夢みる小学校 10時の部	映画夢みる小学校観賞 参加者お話の時間	汽水の場 (あめます舎)	大人1 1子ども 5	大人 300円	
2	10月1日 13時半～ 15時半	ポレポレ自主上映会 夢みる小学校 13時半の部	映画夢みる小学校観賞 参加者お話の時間	汽水の場 (あめます舎)	大人9 子ども2	大人 300円	
3	10月1日 17時～19時	ポレポレ自主上映会 夢みる小学校 17時の部	映画夢みる小学校観賞 参加者お話の時間	汽水の場 (あめます舎)	大人1 2子ども 1	大人 300円	
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							

※ 様式は区のHPからダウンロードできます。

※ この書類は、紙文書を提出するとともに、電子メールでもご送付ください。

提出先: SEA02413@mb.city.setagaya.tokyo.jp

※ この書類は、区のホームページにそのまま掲載されます。

一般の方にも分かりやすい表現で作成してください。

また、講師等の氏名を掲載する場合は予め本人の承諾を得てください。

子ども基金助成事業 活動実績報告書

団体名	心を育むタッチケア		
代表者名	松永あゆみ		
事業名称	親子のタッチケア&リフレッシュタイム		
事業の種類	<p>① 妊娠期・乳幼児期の子ども又は親への支援活動</p> <p>2：学齢期の子ども又は親への支援活動</p> <p>3：中学生及び高校生の世代に係る子どもの自立を支援する活動</p> <p>4：貧困・虐待等支援を必要とする家庭を支える活動や児童養護施設・里親による社会的養護に係る活動</p> <p>5：多世代交流、地域との連携等による子育て支援活動</p> <p>6：その他、区の子育て支援に貢献する活動</p>		
事業の目標・目的	<p>◇親子の絆や子どもの心を育むタッチケアの普及</p> <p>親子のタッチケア（ベビーマッサージ）は、実際に触れ合うことで親子の絆を深めます。</p> <p>特に、親にとっては精神的な安らぎをもたらすことが多いため、体験レッスンを通して体感してもらいたいです。</p> <p>◇親の育児のサポートやリフレッシュ活動</p> <p>リフレッシュタイムのプログラムによって、親御さんがリラックスしたり、楽しい時間を過ごしたりすることで、ストレス軽減をはかりたいです</p>		
事業内容	<p>タッチケアとリフレッシュタイムを組み合わせたプログラムを実施</p> <p>① タッチケアとヨガ</p> <p>② タッチケアとアクセサリー作り</p> <p>③ タッチケアと親子のストラップ作り</p> <p>④ タッチケアとキッズヘアカット</p>		
	主な活動場所	クララ自習室（旧ミッションサンタクララ幼児部園舎）	
	実施回数	4回	
	参加者数	46名（18家族）	
事業評価	<p>Ⓐ：計画どおり取り組むことができ、予想以上の成果を得られた。</p> <p>B：ほぼ計画どおり取り組むことができ、予想していた程度の成果を得られた。</p> <p>C：計画どおりに取り組むことができず、予想していた程成果を得られなかった。</p>		
	評価の理由		
	<p>親子のヨガでは、パパの参加も多く、家族で体を動かすことを通してリフレッシュしてもらうことができました。また、アクセサリーやストラップなどの制作物は、自分のイメージを広げ、手を動かしながら楽しみ、さらに、身に着けて楽しむという、育児以外の楽しみを持ってもらえました。ヘアカットは、子どものヘアカットに困っていた親御さんにとって、コツを教えてもらったり、実際に切ってもらったりすることで、美容室に行けない親子さんの役に立つことができました。</p> <p>また、全体を通して、親子の絆を深めるタッチケアをたくさんの親子さんにお伝えでき、実際に実感していただけました。</p>		
	この事業の中で難しかったこと		
	お子さんの体調不良による直前のキャンセルなどが多く、人数の補填に苦労しました。		

評価を踏まえた今後の取り組み	今後も、地域の親子さんのためにタッチケアを広めつつ、ボランティア講師の協力を得ながらリフレッシュのためのイベントなどを開催していきたいです。
----------------	--

実施スケジュール一覧

NO	実施月 日 時間	名称	内容	場所	参加者 数	参加 費	備考
1	7/22	タッチケア&親子 ヨガ	タッチケア体験 親子でヨガ	クララ自習室 (旧ミッション サンタクラ ラ幼児部園 舎)	5組(14 名)	500円 /組	
2	8/21	タッチケア&天然 石アクセサリー作り	タッチケア体験 オリジナルの天然石 アクセサリー作り	クララ自習室 (旧ミッション サンタクラ ラ幼児部園 舎)	5組(11 名)	500円 /組	
3	8/28	タッチケア&親子 ストラップ作り	タッチケア体験 親子でストラップづ くり	クララ自習室 (旧ミッション サンタクラ ラ幼児部園 舎)	5組(13 名)	500円 /組	
4	9/19	タッチケア&キッ ズヘアカット	タッチケア体験 子どものヘアカット	クララ自習室 (旧ミッション サンタクラ ラ幼児部園 舎)	3組(8 名)	500円 /組	
5							
6							

- ※ 様式は区のHPからダウンロードできます。
- ※ この書類は、紙文書を提出するとともに、電子メールでもご送付ください。
提出先: SEA02413@mb.city.setagaya.tokyo.jp
- ※ この書類は、区のホームページにこのまま掲載されます。
- 一般の方にも分かりやすい表現で作成してください。
- また、講師等の氏名を掲載する場合は予め本人の承諾を得てください。

子ども基金助成事業 活動実績報告書

団体名	circle of closet	
代表者名	新井 麻紀	
事業名称	こども服交換会と親子で楽しめる地域の場づくり	
事業の種類	1：妊娠期・乳幼児期の子ども又は親への支援活動	
事業の目標・目的	<ul style="list-style-type: none"> ・こども服の交換会を無料開催し、不要になった服が循環する場づくり ・親子が地域でつながる & たのしむ場づくり 	
事業内容	サイズアウトしたこども服、眠っているこども服の交換会を定期的実施しています。本の交換会や親子で参加できるワークショップ、からだにやさしいお菓子販売などを行ない、親子でたのしめる場づくりをしています。	
	主な活動場所	梅ヶ丘・下北沢・馬事公苑周辺など
	実施回数	2回
	参加者数	約170名
事業評価	B：ほぼ計画どおり取り組むことができ、予想していた程度の成果を得られた。	
	評価の理由	
	<ul style="list-style-type: none"> ・主催者の体調不良により、年4回の開催予定が2回に減少してしまっただが、4月イベントでは過去最高となる100名以上の方に参加していただき喜んでいただけた。 ・開催した2回のどちらも未開催エリアだったため、多くの方に活動を新たに知っていただく良い機会になった。また、2回目に開催したくるくるbajicoでは、子育て支援グループamigoさんとの共同企画という新たな試みもできた。 ・くるくるbajicoでは、草木染めワークショップを同時開催することで、汚れてしまった服を捨てない選択肢を体感していただいたり、多くの親子に参加・楽しんでいただけた。 	
	この事業の中で難しかったこと	
	<ul style="list-style-type: none"> ・服の交換会自体は参加費無料となるため、運営費用を支払うためには有料コンテンツと一緒に開催する必要があるが、スペース使用料などを差し引くとイベント運営スタッフがボランティアになる。今後の持続的な運営のためには、ドネーション方式や有料コンテンツ活性化などを検討していく。 ・服の交換会では、小さいサイズ(新生児～80くらい)が多く残り、大きなサイズ(100以上)が少なくなってしまう交換したい服がないということも見受けられた。100以上のこども服の寄付を募るなどの工夫が必要だと感じた。 	
評価を踏まえた今後の取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ・「すぐサイズアウトしてしまうが捨てるのはもったいなく感じていたため、こういう場があることはありがたい」と、多くの方にご好評いただいたため、今後も「こども服の交換会」の活動は世田谷区の複数エリアで継続したい。 ・上記課題として挙げた2点は、継続していくなかで改善を図りたい。 	

実施スケジュール一覧

NO	実施月日 時間	名称	内容	場所	参加 者数	参加費	備考
1	2023年4 月23日 (日) 11:00～ 17:00	circle market	<ul style="list-style-type: none"> ・こども服交換会 ・本の交換会 ・花かんむりを作る親子ワークショップ ・焼き菓子の販売 ・ドリンクの販売 	BONUS TRACK HOUSE	約 100 名 (うちワ ークシ ョップ 参加者 : 8名)	<ul style="list-style-type: none"> ・ワー クショ ップ参 加費: 3,000円 (税込) 	会場の都合 により日時 変更
2	2023年6 月4日 (日) 10:00～ 17:00	くるくる bajico	<ul style="list-style-type: none"> ・こども服交換会 ・玉ねぎの皮染めワ ークショップ 	馬事公苑前 けやき広場	約 70名 (うちワ ークシ ョップ 参加者 : 13 名)	<ul style="list-style-type: none"> ・ワー クショ ップ参 加費: 2,000円 (税込) 	会場の都合 により日時 変更
3							
4							
5							
6							

※ 様式は区のHPからダウンロードできます。

※ この書類は、紙文書を提出するとともに、電子メールでもご送付ください。

提出先: SEA02413@mb.city.setagaya.tokyo.jp

※ この書類は、区のホームページにこのまま掲載されます。

一般の方にも分かりやすい表現で作成してください。

また、講師等の氏名を掲載する場合は予め本人の承諾を得てください。

子ども基金助成事業 活動実績報告書

団体名	ふれいらぼ・つみき	
代表者名	石井 慶子	
事業名称	積み木のワークショップ	
事業の種類	①: 妊娠期・乳幼児期の子ども又は親への支援活動 ②: 学齢期の子ども又は親への支援活動 ③: 中学生及び高校生の世代に係る子どもの自立を支援する活動 ④: 貧困・虐待等支援を必要とする家庭を支える活動や児童養護施設・里親による社会的養護に係る活動 ⑤: 多世代交流、地域との連携等による子育て支援活動 ⑥: その他、区の子育て支援に貢献する活動	
事業の目標・目的	コミュニケーションのデジタル化がすすみ、子どもたちが五感を使って夢中で遊び、創造力をつちかう機会が減少しています。私は「童具共育アドバイザー」という積み木遊びの資格をもって、9年間子育て広場で積み木遊びのワークショップをしてきました。その経験と活動を拡充したく2021年12月会員1名とともに団体を設立しました。地域の子どもたちに夢中で遊ぶ創造機会を支援することを目的としています。	
事業内容	上記目標・目的を実現するため、幼児・小学生対象の積み木遊びのワークショップを行った。	
	主な活動場所	東京第二友の会
	実施回数	8回
	参加者数	32組(64人)
事業評価	A: 計画どおり取り組むことができ、予想以上の成果を得られた。 B: ほぼ計画どおり取り組むことができ、予想していた程度の成果を得られた。 C: 計画どおりに取り組むことができず、予想していた程度成果を得られなかった。	
	評価の理由	
	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度、あらたに乳幼児を対象にしたワークショップも実施することができ、より多くの親子がふれあいを深め、手や身体を動かす機会を創出できた また、ご家庭では難しい大きな作品を創作する機会を提供できた。 ・当初計画に比べ <ol style="list-style-type: none"> 1) 計画時7回だったが、8回実施することとなった 2) 4組/回の計画は、空きが出ることなく実施できた 3) アンケートから「大人も子どもも夢中になった」というご意見をいただいた 	
	この事業の中で難しかったこと	
	ご兄弟での参加も含め、乳幼児と幼児の参加が混在してしまうことがありワークショップの内容構成に苦労した	
評価を踏まえた今後の取り組み	昨年度、今年度の活動を通じて、積み木(教材)を充実することができたため対象の年齢層を広げ、活動を行なうことができた。 今後はワークショップのテーマ・内容を充実させ初めての親子だけでなくリピートに対する希望にも応えていきたい	

実施スケジュール一覧

NO	実施月日 時間	名称	内容	場所	参加 者数	参加費 (円)	備考
1	5/21 9-12時	ワークショップ #1	はじめての積み木あそび	東京第二 友の会	4組 8名	8,000	※会場都合により日程変更
2	5/28 9-12時	ワークショップ #2	たくさんの積み木と遊ぼう 「みらい都市を作ろう」	東京第二 友の会	4組 8名	8,000	※会場都合により日程変更
3	6/11 9-12時	ワークショップ #3	はじめての積み木あそび	東京第二 友の会	4組 8名	8,000	※会場都合により日程変更
4	6/18 9-12時	ワークショップ #4	たくさんの積み木と遊ぼう 「ぐるぐるの壁を作ろう」	東京第二 友の会	4組 8名	8,000	※会場都合により日程変更
5	7/30 9-12時	ワークショップ #5	積み木とビーズで遊ぼう	東京第二 友の会	4組 8名	8,000	※会場都合により日程変更
6	8/5 9-12時	ワークショップ #6	積み木とビーズで遊ぼう	東京第二 友の会	4組 8名	8,000	※会場都合により日程変更
7	9/17 9-12時	ワークショップ #7	たくさんの積み木と遊ぼう 「積み木のお山でピクニック」	東京第二 友の会	4組 8名	8,000	※会場都合により日程変更
8	1/21 9-12時	ワークショップ #8	たくさんの積み木と遊ぼう 「山と街を作ろう」	東京第二 友の会	4組 8名	8,000	※会場都合により日程変更

※ 様式は区のHPからダウンロードできます。

※ この書類は、紙文書を提出するとともに、**電子メールでもご送付ください。**

提出先：SEA02413@mb.city.setagaya.tokyo.jp

※ この書類は、**区のホームページにこのまま掲載されます。**

一般の方にも分かりやすい表現で作成してください。

また、講師等の氏名を掲載する場合は予め本人の承諾を得てください。

子ども基金助成事業 活動実績報告書

団体名	からちゅんカフェ
代表者名	代表 安井 敦子
事業名称	不登校・学校生活が不安な子どものための進路説明会
事業の目的	1：妊娠期・乳幼児期の子ども又は親への支援活動 2：学齢期の子ども又は親への支援活動 3：中学生及び高校生の世代に係る子どもの自立を支援する活動 4：貧困・虐待等支援を必要とする家庭を支える活動や児童養護施設・里親による社会的養護に係る活動 5：多世代交流、地域との連携等による子育て支援活動 6：その他、区の子育て支援に貢献する活動
実施の概要	出席日数が足りない・内申書の数値がなく、推薦はもとより一般受験に大変不利である・入試を突破する学力に自信がない…という受験生や、このままだと今後の進路がとても心配である、という児童・生徒、その保護者に、様々な選択肢や、希望を持てる未来図を提示して安心していただくための説明会を行います。
実施内容	第1部 多様な進路に詳しい講師 守矢俊一氏による講演 第2部 各種高校説明会（都立世田谷泉高校・広域通信制 明聖高校中野キャンパス） 第3部 経験者対談（ファシリテーター：ほっとすくーる希望丘 今井睦子様） 各種資料の配布
実施場所	北沢タウンホール 2F 集会室
実施回数	1回
参加者数	約70人
評価	A：計画どおり取り組むことができ、予想以上の成果を得られた。 B：ほぼ計画どおり取り組むことができ、予想していた程度の成果を得られた。 C：計画どおりに取り組むことができず、予想していた程度成果を得られなかった。
評価の理由	参加者数が見込み通りであったこと。アンケートの回収率が高かったこと。 また、参加者から主催者にたびたびお声掛けいただき、感謝の言葉をいただいたこと。 当事者ではなく、当日会場整理のため協力してくださったボランティアの方々からも、有意義な会であったと口々にお褒めいただいたこと。 情報が届かなくて孤独な思いをしている当事者に、口コミで情報が広がることを期待できる。
この事業の中で難しかったこと	<ul style="list-style-type: none"> ・当初予定していた烏山区民センター集会室が、コロナワクチン接種会場の予定で予約できず、代わりの場所を探すのに若干手間取った。 ・現地参加が難しい方のためにオンラインも同時開催したが、参加者管理用のツールを初めて利用したため設定を失敗し、参加できない方が続出してしまった。（後日、講師・登壇者に確認をとり、録画を配信することで参加できなかった方をフォローした） ・助けが必要な子ども・家庭からの参加者が多く、福祉的要素を多分に持った企画のため、参加費の徴収は避けた。今後の資金については要検討。 ・不登校・行きしぶりの子どもたちへの周知は、どうしても学校の協力が必要のため、世田谷区・教育委員会の後援をしていただいたが、それでもチラシを配布していただけない学校があった。一方、配布予定の地域外でも、協力してくださるPTA・学校があり、学校による対応の格差を強く感じた。すぐるで配信していただくのが理想的であったが、叶わなかった。

評価を
与えた
今後の
取り組み

児童・生徒の不登校や行き渋りに不安を感じる保護者の懇談会を継続的に開催し、当事者同士が支え合う仕組みと、進路情報など支援が必要な場合に適切な情報を提供するよう経験者から情報収集を行う。

資金面でクリアできるなら、進路説明会を継続的に開催していきたい。

できるなら、学校ごと、地域ごとにこのような活動が広がることを望ましいと考える。

実施スケジュール一覧

NO	実施月日 時間	名称	内容	場所	参加 人数	参加費	備考
1	令和5年 8月5日	不登校・学校生活が 不安な子どもための 進路説明会	講演会、各種高校説明 会、経験者対談	北沢タウンホ ール集会室	約70 名	なし	
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							

※ 様式は区のHPからダウンロードできます。

※ この書類は、紙文書を提出するとともに、電子メールでもご送付ください。

提出先: SEA02413@mb.city.setagaya.tokyo.jp

※ この書類は、区のホームページにこのまま掲載されます。

一般の方にも分かりやすい表現で作成してください。

また、講師等の氏名を掲載する場合は予め本人の承諾を得てください。

子ども基金助成事業 活動実績報告書

団体名	MUSES		
代表者名	山崎美貴		
事業名称	0才～の音楽コンサート		
事業の種類	<p>①：妊娠期・乳幼児期の子ども又は親への支援活動 ②：学齢期の子ども又は親への支援活動 ③：中学生及び高校生の世代に係る子どもの自立を支援する活動 ④：貧困・虐待等支援を必要とする家庭を支える活動や児童養護施設・里親による社会的養護に係る活動 ⑤：多世代交流、地域との連携等による子育て支援活動 ⑥：その他、区の子育て支援に貢献する活動</p>		
事業の目標・目的	年齢を気にすることなく、0才から何歳の人までもが楽しく生音を感じてもらい、クオリティの高い本物の音楽を知り、触れ合うことを目的としています。		
事業内容	0才～入場可能な音楽コンサート		
	主な活動場所	コミュニティカフェななつのこ	
	実施回数	1回	
	参加者数	大人27人 子供24人 計51人	
事業評価	<p>Ⓐ：計画どおり取り組むことができ、予想以上の成果を得られた。 B：ほぼ計画どおり取り組むことができ、予想していた程度の成果を得られた。 C：計画どおりに取り組むことができず、予想していた程度成果を得られなかった。</p>		
	評価の理由		
	<ul style="list-style-type: none"> ・当初、予定していた通り、前列のお客様は演奏者と1メートルと離れていない距離で鑑賞してもらうことができ、楽器の生の音をしっかりと感じていただけたと思う。 ・プログラムはスタンダードなジャズ曲を多く取り入れ、演奏者のオリジナル曲も含むことで、より本格的なジャズライブを聞いていただくことが出来た。 ・会場をコミュニティカフェにしたことでソファ席やクッションブースを幼児連れのお客様の居場所とでき、おかげでゆっくりと音楽を楽しめたという声をいただいた。 ・当初の予定よりも予約が早い段階で入りキャンセル待ちも数組出た。 ・会場の責任者さんより、「演奏者の方からはじめに子供が騒いでも気にしないでいいし、ドリンクも買いたければ途中席を立ていただいても構わないですよ。気軽にお聴きくださいね。と言っていたおかげで、お客様が気構えずリラックスした状態で演奏を楽しめたようにも見えましたし、また会場のカフェの宣伝もきちんとして頂けたりと、私の理想としていた演奏イベントを行っていただいて、感動のあまり私が涙しそうに胸を熱くして見ておりました。またぜひお願いしたいです。」との声をいただきました。 		
	この事業の中で難しかったこと		
評価を踏まえた今後の取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ・当初、予定していたよりも集客があり案内できないお客様も出てしまった。 ・集客に地域掲示板にポスターを貼ったが、期間が10日と短く、張りに行くのにも張り替えに行くのにも手間や時間が多くかかった。 ・参加数に対してアンケートの回答を集めることがなかなか出来なかった。 ・会場の現状復帰にもう少し人手が必要だった。 		
	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も定期的な実施を検討する。 ・集客数を考えて2部制とするか、会場をもっと広い場所を検討する。 ・イベント終演のアンコール前の時間にアンケートの回答を記入いただく時間を設けるべき？回答いただくと特典をつけるべき？用紙にするべき？ ・設営も含め、今後観客数を増やすのであればお手伝いいただくスタッフをお願いする必要がある。 		

実施スケジュール一覧

NO	実施月日 時間	名称	内容	場所	参加者数	参加費	備考
1	11/18 11:00～ 11:45	チトからジャズコンサート	演奏会	コミュニティ カフェなつこ	大人 27人 子供 24人	大人 1700円 子供 300円 (事前予約により無料)	
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							

※ 様式は区のHPからダウンロードできます。

※ この書類は、紙文書を提出するとともに、電子メールでもご送付ください。

提出先: SEA02413@mb.city.setagaya.tokyo.jp

※ この書類は、区のホームページにそのまま掲載されます。

一般の方にも分かりやすい表現で作成してください。

また、講師等の氏名を掲載する場合は予め本人の承諾を得てください。

子ども基金助成事業 活動実績報告書

団体名	わくわくアイラボ		
代表者名	山田 悦子		
事業名称	見てさわって感じて目と手の協応 ワークショップ		
事業の種類	1：妊娠期・乳幼児期の子ども又は親への支援活動 ②：学齢期の子ども又は親への支援活動 3：中学生及び高校生の世代に係る子どもの自立を支援する活動 4：貧困・虐待等支援を必要とする家庭を支える活動や児童養護施設・里親による社会的養護に係る活動 5：多世代交流、地域との連携等による子育て支援活動 6：その他、区の子育て支援に貢献する活動		
事業の目標・目的	デジタル機器との暮らしの中で、平面だけでなく、実物にふれて立体物をつくり上げて、構造を考えていく過程において、子どもたちの「見る力」「考える力」「表現する力」「伝える力」を育むことを目的としました。実践の場を持つことにより、自分の好きなことは何か、好きなことを見つけるきっかけ作り、指先の感覚と素材に触れて感じることで、物事に対応するやわらかな心を育むこと、造る工程においてわくわくする心と、人との関わりを持つコミュニケーションを高める場づくりも大事にしました。		
事業内容	刺しゅうのトビラ 自分で描いた絵で刺しゅうにチャレンジ 保護者編 刺しゅうのトビラ 自分で描いた絵で刺しゅうにチャレンジ 子どもたち編 夏休みアートタイム とうもろこし ねんどで作ろう 秋のイベント 刺しゅうのトビラ 紙刺しゅうを楽しもう クリスマスのかざり作り ～羊毛フェルトを使って～ クリスマスの工作 ～折り紙とセロファンを使って～ 新春 工作スペシャル 想像をふくらませた自分だけの「辰」を作ろう		
	主な活動場所	桜丘みんなのいえ/桜丘都営集会所	
	実施回数	7回	
	参加者数	50人	
	A：計画どおり取り組むことができ、予想以上の成果を得られた。 ①：ほぼ計画どおり取り組むことができ、予想していた程度の成果を得られた。 C：計画どおりに取り組むことができず、予想していた程度成果を得られなかった。		
	評価の理由		
	<p>「見てさわって感じてみよう」というタイトルには、見たものを、それがなにであるか脳に届き、行動に移す一連の流れの力と、子どもたちの見る力・考える力を高めることを込めています。視覚から得られる情報は、80%といわれています。実物にふれて感触を味わい、次に何をするか、どうしたいかを考えて伝えていく、わくわくする過程は、思考する力、判断する力、表現する力が発揮された機会でした。ぼく・わたしの好きを見つけられたきっかけになれたと感じました。手先を使った活動を、あと2つ企画実現できなかった為、反省点があります。</p> <p>街の掲示板を見て、参加してくださった方々がいて、うれしく思います。</p> <p>子どもたちが、自分たちの好きなことを見つけたきっかけになれたことと、その子の良さが引き出されたこともうれしかったです。粘土や絵具、木の棒、ししゅう糸、普段できないことを、思いっきり体感できたことは、脳も体も心もリラックスしました。「作るの好き！」と集中力が増していた姿が見れたことは、うれしかったです。</p>		

	この事業の中で難しかったこと
	<p>思いを形にすることの難しさがありました。</p> <p>告知・集客の積極的に行うことができなかったです。</p> <p>会の中では、子どもたちは、子どもたちの発想意見考えが、予想を超えることもあり、対応することも学びでした。その子自身のやってみたいを 実現できる場に工夫したこともありました。</p>
評価を踏まえた今後の取り組み	<p>昔遊び・お正月遊び（ベーゴマ、独楽、お手玉、けん玉、メンコなど）は、「見てさわって感じて行動する」一連の力を、遊びながら高められると思います。体感する場を、地域のおじいちゃんおばあちゃんから教えていただく、目と手の協応ワークショップを、今後も行えたらと思います。</p> <p>手先を使うと、脳は良く働き、考える力、自己効力感も高まり、生きる力を育みます。</p> <p>その力は、イメージ力もついていき頭の基礎体力となり、多世代で行えるとイキイキリフレッシュできます。心と体の健康と思考の持続性につながり、今後も取り組んでいきたいと思います。</p> <p>広い範囲でできればよかったのですが、地域が絞られた活動となったため、今回を機に、つながりを持てたらと思います。</p>

実施スケジュール一覧

NO	実施月日 時間	名称	内容	場所	参加 者数	参加費	備考
1	6/23 金曜日 10:30~ 12:30	刺しゅうのトビラ ワンポイント刺しゅう	お母さんの会 子育ての脳からシフトして、ワンポイント刺しゅう お母さんの脳もリフレッシュ	都営桜丘 5丁目アパート集会室	6名	1,000円 ×6人 6,000円	
2	7/2 日曜日 11:00~ 12:30	刺しゅうのトビラ 描いた絵を形に	自分の描いた絵を刺しゅうして、缶バッチに仕上げる。	桜丘みんなのいえ	5名	1,000円 ×5人 5,000円	
3	7/26 水曜日 10:30~ 12:30	夏休みアートタイム 「とうもろこし」をねんどで作ろう	夏野菜とうもろこしのつぶつぶを粘土で表現して作り出す。	桜丘みんなのいえ	5名	1,000円 ×5人 5,000円	
4	11/19 月曜日 10:00~ 12:00	秋のイベント 刺しゅうのトビラ ～紙刺しゅうをたのしもう～	紙刺しゅう。 画用紙素材のポストカードに描いた絵に、ししゅうをしてみる。 オリジナルポストカードの出来上がり。	桜丘みんなのいえ	5名	1,000円 ×5人 5,000円	
5	11/29 水曜日 15:00~ 17:00	クリスマスのかざり作り～羊毛フェルトを使って～	羊毛フェルトの素材の感触を体感し、ころころ丸めていく。 丸くしたものを重ねて雪だるまとリースを作る。	桜丘みんなのいえ	5名	1,000円 ×5人 5,000円	

6	12/22 金曜日 17:00～ 18:00	クリスマス工作 ～折り紙とセロファンを使って～	半分に折った画用紙の半面に星型や、雪だるま、雪の結晶など形を描き、ハサミで切って開くと、同じ形が作られる。 左右対称を体感する。空洞になったところに小さく切ったセロファンを張っていき、光にかざすときれいなクリスマス飾りの出来上がり。	桜丘みんなのいえ	17名	0円	
7	1/5 金曜日 10:30～ 12:00	新春 工作スペシャルデー 「辰」を作ろう	2024年干支の「辰」想像を膨らませた自分だけの辰を粘土と新聞紙、木の枝などの素材に触れて、絵具も使い、作り出す。色も形もそれぞれの良さが引き出されて、舞い上がる辰の出来上がり。	桜丘みんなのいえ	7名	1,000円 ×7人 7,000円	

※ 様式は区のHPからダウンロードできます。

※ この書類は、紙文書を提出するとともに、電子メールでもご送付ください。

提出先：SEA02413@mb.city.setagaya.tokyo.jp

※ この書類は、区のホームページにそのまま掲載されます。

一般の方にも分かりやすい表現で作成してください。

また、講師等の氏名を掲載する場合は予め本人の承諾を得てください。

子ども基金助成事業 活動実績報告書

団体名	Otete 倶楽部	
代表者名	田沼 香織	
事業名称	親子で楽しむ手作りイベント	
事業の種類	1：妊娠期・乳幼児期の子ども又は親への支援活動 2：学齢期の子ども又は親への支援活動 3：中学生及び高校生の世代に係る子どもの自立を支援する活動 4：貧困・虐待等支援を必要とする家庭を支える活動や児童養護施設・里親による社会的養護に係る活動 ⑤：多世代交流、地域との連携等による子育て支援活動 6：その他、区の子育て支援に貢献する活動	
事業の目標・目的	コロナ禍で遠くに出かけることを躊躇する親子が増えたり、ゲームや YouTube 等を見てばかりいる小さい子が増えていること知り、もっと身近で、親子一緒に何かを作ったりする機会をつくってあげたいと思った。子どもたちに自分の手で作る楽しさや面白さを教えてあげたいと考えた 手作りの良さや面白さ、また親子で作る楽しさを知ってもらおう。 イベントを通しての子育て世代の親子同士の交流。	
事業内容	・羊毛フェルトを使ったウェットフェルト（2歳～）・水引のアクセサリ作り（小1～） ・ハーバリウム（年長～）	
	主な活動場所	東京テラス マルチルーム
	実施回数	3回
	参加者数	38名
事業評価	A：計画どおり取り組むことができ、予想以上の成果を得られた。 ②：ほぼ計画どおり取り組むことができ、予想していた程度の成果を得られた。 C：計画どおりに取り組むことができず、予想していた程度成果を得られなかった。	
	評価の理由	
	5月のイベントは、キャンセルなどもあり、参加が少なかったが、それ以外は概ね参加してもらえた。 夏休みのイベントは、大盛況でとても喜んでもらえた。 アンケートでも、こういったイベントを定期的に行って欲しいとの要望があり、今後につなげられると感じた。	
	この事業の中で難しかったこと	
	実施する日程によって、人が集まらなかつたり、体調不良の為、直前キャンセルがあったこと。 イベントの周知がなかなか広がらない時があったこと。 親子一緒にそれぞれ作ることを期待していたが、親は付き添いで子供だけ作るというケースが多く残念だった。	
評価を踏まえた今後の取り組み	参加しやすい学校の長期休みを中心に日程を組むようにする。 5月までは、進級進学などで、人が集まりにくいことがわかったので、そこは避ける。 イベント告知は、もう少し早くして2ヶ月以上前から行う。	

実施スケジュール一覧

NO	実施月日 時間	名称	内容	場所	参加 者数	参加費	備考
1	5/20 10～12時	ウェットボールでアイスクリーム作り	羊毛フェルトで作るウェットボールでチャーム作り	東京テラス マルチルーム	5名	500円	キャンセル 3名
2	8/3 10～12時	ハーバリウム作り	身近なものを使って、簡単なハーバリウム作り	同上	21名	1000円	
3	1/21 13～15時	水引でアクセサリ作り	水引を編んで、イヤリングや、チャーム、ネックレス作り	同上	12名	1000円	
5							
7							
8							
9							
10							

※ 様式は区のHPからダウンロードできます。

※ この書類は、紙文書を提出するとともに、**電子メールでもご送付ください。**

提出先：SEA02413@mb.city.setagaya.tokyo.jp

※ この書類は、**区のホームページにこのまま掲載されます。**

一般の方にも分かりやすい表現で作成してください。

また、講師等の氏名を掲載する場合は予め本人の承諾を得てください。

子ども基金助成事業 活動実績報告書

団体名	猫の手		
代表者名	松山永周		
事業名称	てつがくカフェ “ネコので”		
事業の種類	<p>①：妊娠期・乳幼児期の子ども又は親への支援活動</p> <p>2：学齢期の子ども又は親への支援活動</p> <p>3：中学生及び高校生の世代に係る子どもの自立を支援する活動</p> <p>4：貧困・虐待等支援を必要とする家庭を支える活動や児童養護施設・里親による社会的養護に係る活動</p> <p>5：多世代交流、地域との連携等による子育て支援活動</p> <p>6：その他、区の子育て支援に貢献する活動</p>		
事業の目標・目的	<p>子育て中のママさん、お子さん、そして子育てに関心がある人たち向けの「てつがくカフェ」を開く。専門用語を使わない、子どものようなやわらかな頭、やさしい言葉で、日常のちょっとした「？」を、みんなで語り合います。集まった人たちでテーマや絵本を決めて行う「みんなでカフェ」と、乳幼児向け演劇の専門家を呼んで行う「演劇でてつがくカフェ（哲学ドラマ）」との2パート行います。</p>		
事業内容	<p>①演劇でてつがくカフェ（哲学ドラマ）：乳幼児向け演劇の専門家を呼び、ベイビードラマを行います。役者さん・パパママ・お子さん、全員で一緒に演劇空間を味わい、その後専門家より哲学・心理的なフィードバックを行います。</p> <p>②みんなでてつがくカフェ：集まった人たちから問いを出してもらい、自由にてつがくする。皆でどんな問いで対話するかを決めたあとは、ファシリテーターが皆の対話を引き出しながら進めていきます。対話の流れを可視化するために板書しつつ、皆で質問し合うなかで問いを深めていきます。</p>		
	主な活動場所	おでかけ広場ぶらんこ、おでかけ広場どんぐり	
	実施回数	てつがくカフェ 2回、演劇でてつがく 2回	
	参加者数		
事業評価	<p>Ⓐ：計画どおり取り組むことができ、予想以上の成果を得られた。</p> <p>B：ほぼ計画どおり取り組むことができ、予想していた程度の成果を得られた。</p> <p>C：計画どおりに取り組むことができず、予想していた程度成果を得られなかった。</p>		
	評価の理由		
	<p>新しい試みである「演劇でてつがく」では、たくさんの集客と評価をいただきました。また、「てつがくカフェ」も、例年同様に参加者の方々に満足いただけました。おでかけ広場さんからも、ぜひまた来年もお声がけいただきました。</p>		
	<p>この事業の中で難しかったこと</p> <p>【演劇】会場によって設備が異なるため、搬入の手筈や安全管理面での準備が異なることが大変でした。（例：暗幕代わりのシーツの貼り付け、机や椅子）</p> <p>【てつがく】直前まで参加者が集まらない回があり、おでかけ広場さんと一緒にドギマギしました。結果的には意欲の高い参加者ばかりになったので、内容的にはこれまでで一番よかったです。面白さ・楽しさの広報が課題と感じました。</p>		
評価を踏まえた今後の取り組み	<p>「てつがくカフェ」に関しては、やってみると楽しかった！という感想が多いが、参加に至るまでのきっかけが弱い。面白さ・楽しさをうまく広報する必要があると感じました。ご協力いただいた広場さんのお手間を取らせないためにも、広くわかりやすい広報に取り組んでいきたいです。「演劇で」は、引き続きご協力いただける会場を探します。また、他の助成金を獲得するなどして、演者さんたちの出演料を確保したいです。</p>		

実施スケジュール一覧

NO	実施月日 時間	名称	内容	場所	参加者数	参加 費	備考
1	5月8日(土) 13:00~14:00	ぶらんこさんと 打ち合わせ	7/22の打ち合わせと下見	お出かけ広場 ぶらんこ	猫の手1名 ぶらんこ2名 講師1名		
2	7月22日(土) 10:00~12:00	演劇でてつがく ~哲学ドラマ~	テーマ「雨」会場で全員一緒に 哲学ドラマ(※出入り自由)	お出かけ広場 ぶらんこ	大人15名 子ども10名	0円	
3	7月22日(土) 21:00~22:00	演劇でてつがく ~哲学ドラマ~	哲学ドラマの理論的説明 と、個別のフィードバック、Q&A	ZOOM	大人4名	0円	
4	7月29日(土) 9:00~10:00	どんぐりさんと 打ち合わせ	8/7の打ち合わせ	お出かけ広場 どんぐり	猫の手1名 どんぐり1名		
5	8月7日(月) 10:30~12:00	みんなでてつがく	テーマ「ぴったりの園ってな んだろう」思考整理ワークの ち、哲学対話	お出かけ広場 どんぐり	大人5名 子ども4名	0円	
6	10月7日(土) 13:00~14:00	ぶらんこさんと 打ち合わせ	11/18の打ち合わせ	お出かけ広場 ぶらんこ	猫の手1名 ぶらんこ2名		
7	10月24日(火) 9:00~10:00	どんぐりさんと 打ち合わせ	12/25の打ち合わせと下 見	お出かけ広場 どんぐり	猫の手1名 どんぐり1名 講師1名		
8	11月18日(土) 10:30~12:00	みんなでてつがく	テーマ「昔私が好きだった 歌」かつて好きだった歌を出 し、音楽をかけながら哲学対 話	お出かけ広場 ぶらんこ	大人5名 子ども4名	0円	
9	12月25日(月) 14:00~15:30	演劇でてつがく ~哲学ドラマ~	テーマ「水(クリスマス ver.)」会場で全員一緒に哲 学ドラマののち、理論的説明 とフィードバック、Q&A	お出かけ広場 どんぐり	大人4名 子ども4名	0円	
10							

子ども基金助成事業 活動実績報告書

団体名	一般社団法人 cotton
代表者名	カラドゥマン和恵
事業名称	ママだって0歳 連続リアル講座（託児付き）
事業の種類	<ol style="list-style-type: none"> ①： 妊娠期・乳幼児期の子ども又は親への支援活動 ②： 学齢期の子ども又は親への支援活動 ③： 中学生及び高校生の世代に係る子どもの自立を支援する活動 ④： 貧困・虐待等支援を必要とする家庭を支える活動や児童養護施設・里親による社会的養護に係る活動 ⑤： 多世代交流、地域との連携等による子育て支援活動 ⑥： その他、区の子育て支援に貢献する活動
事業の目標・目的	<p>核家族化やコロナ禍による、保育者の孤独が深刻化しており、育児がしづらい現状である。育児は一人でするものではなく、家族や地域、社会と繋がりを持ちながら一緒に育てていくという認識が必要であり、それこそが本プログラムが重きを置いているリアルな繋がり、コミュニケーションである。子どもが0歳なら母親も0歳を合言葉に、子育てを主体とする「母親」を支えることで、子どもの育ちが健やかな成長となるよう、育児に必要な知識や学びを専門の講師から学び、母親同士関係性を深める機会を作っていく。また、講座中は託児利用することで母親のリフレッシュに繋がるよう支援をする。</p> <p>3か月ワンクール、同じメンバーで構成するので仲が深まりやすく、母親同士コミュニケーションをとる中で自身の悩みや思いを吐き出し、心身のリフレッシュやケアを行うこと目的とする。また、一緒に昼食時間をとることでだんだんと打ち解けていき、孤独を感じることなく向きに子育てできる環境を作り出していく。</p> <p>母親の心の安定は子どもの育ちにも大きな影響を及ぼし、子育て支援として繋がっていく。母親が地域一体となって育ちを支えていく心強さを感じ、安心して子育てが出来るような認識を高めていく。</p>
事業内容	<p>本プログラムは1クール(3か月にて6講座実施)制とし、メンバーは9名(固定)である。約1回/2週間の頻度で母親に向けた講座を開催し、希望者は同建物内での託児が利用可能である。</p> <p>【過去2回実施における Mama0 プログラム概要】</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 実施日：(第2期) 2023年4～6月(実施日:4/12,4/19,4/26,5/10,5/24,6/7,6/21) (第3期) 2023年7～9月(実施日:7/19,7/26,8/2,8/30,9/6,9/20) ② 参加者：世田谷区在住及び近隣市区町村より各回9名ずつ参加 ③ 参加者属性：全18名(30代～40代女性)、内、託児利用者14名(0歳～2歳) ④ Mama0 プログラムタイムスケジュール 10:00 集合、託児受け入れ 10:30 講座開始 12:30 ランチタイム 13:30 託児迎え 14:00 終了 ⑤ 講座内容 講師は、地域に根付いた方々に協力いただき、講座内容を相談の上、開催した。

	<p>第1回目「これからの時代の育児法」 講師 カラドゥマン和恵(cotton 代表)</p> <p>第2回目「離乳食実践講座」 講師 児玉奈央子</p> <p>第3回目「0歳の発達講座とアプローチ法」 助産師：田中佳子</p> <p>第4回目「より良いコミュニケーションの築き方」 コーチング講師：広瀬慧</p> <p>第5回目「子育て期にこそ！資産運用のススメ」 FP新美友佳子 FP半澤直樹</p> <p>第6回目「離婚、親権問題」 大学講師：吉岡すずか</p>		
	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="284 524 552 589">主な活動場所</td> <td data-bbox="552 524 1528 589">おでかけひろば cotton 2階</td> </tr> </table>	主な活動場所	おでかけひろば cotton 2階
主な活動場所	おでかけひろば cotton 2階		
	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="284 589 552 654">実施回数</td> <td data-bbox="552 589 1528 654">2回（13講座）</td> </tr> </table>	実施回数	2回（13講座）
実施回数	2回（13講座）		
	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="284 654 552 712">参加者数</td> <td data-bbox="552 654 1528 712">母親18名 子ども(託児利用)14名 計32名</td> </tr> </table>	参加者数	母親18名 子ども(託児利用)14名 計32名
参加者数	母親18名 子ども(託児利用)14名 計32名		
事業評価	<p>Ⓐ：計画どおり取り組むことができ、予想以上の成果を得られた。 B：ほぼ計画どおり取り組むことができ、予想していた程度の成果を得られた。 C：計画どおりに取り組むことができず、予想していた程成果を得られなかった。</p> <p>評価の理由</p> <p>プログラム参加後のアンケートでは、「毎回育児についての勉強になる講座ばかりだった」「育児の不安や悩みを共有できた」「託児で子どもと離れる時間があることでリフレッシュに繋がった」などの声をたくさんいただき、喜ぶ様子が伺えた。本プログラムが終了した後も、知り合った母親同士で出かけたり、おでかけひろばと一緒に遊びに来たりとコミュニティが続いている様子である。託児利用に関しても、保育園に行く前の慣らし保育の練習になったとの声やママゼロプログラムを機に、ひろばの託児利用者も増え、相乗効果があったと考える。</p> <p>この事業の中で難しかったこと</p> <p>プログラムの周知が大変だったが、参加者の母親による口コミにより最終的には予約がいっぱいとなり大好評だった。</p>		
評価を踏まえた今後の取り組み	<p>参加者に大変喜んで貰えたこと、応募者が多くすぐに定員に達してしまったことから、本プログラムの有効性が感じられた。今後も内容や託児に満足して頂けるよう講座の内容の見直し、ブラッシュアップ、そして収支のバランスを見ながら講座費用の見直しをしていく。</p>		

実施スケジュール一覧

NO	実施月日 時間	名称	内容	場所	参加者数	参加費	備考
1	2023/4/12 10時-14時	第2期 第1回目 講座	これからの時代の 育児法	Cotton	講師1名 受講者2名 会員4名	500円 (全6回 合計)	詳細は タイムスケ ジュールへ
2	2023/4/19 10時-14時	第2期 第1回目 講座(再)	これからの時代の 育児法	cotton	講師1名 受講者7名 会員5名		参加者の 都合がつか ず1回目を 2回に分け て実施した
3	2023/4/26 10時-14時	第2期 第2回目 講座	離乳食実践講座	cotton	講師1名 受講者9名 会員5名		詳細は タイムスケ ジュールへ
4	2023/5/10 10時-14時	第2期 第3回目 講座	0歳の発達講座と 運動アプローチ法	cotton	講師1名 受講者8名 会員5名		詳細は タイムスケ ジュールへ
5	2023/5/24 10時-14時	第2期 第4回目 講座	より良いコミュニ ケーションの築き 方	cotton	講師1名 受講者9名 会員5名		詳細は タイムスケ ジュールへ
6	2023/6/7 10時-14時	第2期 第5回目 講座	資産運用のすすめ	cotton	講師2名 受講者9名 会員4名		詳細は タイムスケ ジュールへ
7	2023/6/21 10時-14時	第2期 第6回目 講座	離婚後の世界	cotton	講師1名 受講者9名 会員4名		詳細は タイムスケ ジュールへ
8	2023/7/19 10時-14時	第3期 第1回目 講座	これからの時代の 育児法	cotton	講師1名 受講者9名 会員5名	500円 (全6回 合計)	詳細は タイムスケ ジュールへ
9	2023/7/26 10時-14時	第3期 第2回目 講座	より良いコミュニ ケーションの築き 方	cotton	講師1名 受講者9名 会員5名		詳細は タイムスケ ジュールへ
10	2023/8/2 10時-14時	第3期 第3回目 講座	0歳からの 運動アプローチ	cotton	講師1名 受講者9名 会員5名		詳細は タイムスケ ジュールへ
11	2023/8/30 10時-14時	第3期 第4回目 講座	離乳食実践講座	cotton	講師1名 受講者9名 会員5名		詳細は タイムスケ ジュールへ
12	2023/9/6 10時-14時	第3期 第5回目 講座	子育て期にこそ! 資産運用のすすめ	cotton	講師2名 受講者9名 会員5名		詳細は タイムスケ ジュールへ

13	2023/9/20 10時-14時	第3期 第6回目 講座	離婚後の世界	Cotton	講師1名 受講者9名 会員5名		詳細は タイムズケ ジュールへ
----	----------------------	-------------------	--------	--------	-----------------------	--	-----------------------

※ 様式は区のHPからダウンロードできます。

※ この書類は、紙文書を提出するとともに、電子メールでもご送付ください。

提出先: SEA02413@mb.city.setagaya.tokyo.jp

※ この書類は、区のホームページにそのまま掲載されます。

一般の方にも分かりやすい表現で作成してください。

また、講師等の氏名を掲載する場合は予め本人の承諾を得てください。

子ども基金助成事業 活動実績報告書

団体名	ウルトラキッズ応援団							
代表者名	佐々木 あゆみ							
事業名称	地域で子育て、自主上映会							
事業の種類	<p>1：妊娠期・乳幼児期の子ども又は親への支援活動</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 2：学齢期の子ども又は親への支援活動</p> <p>3：中学生及び高校生の世代に係る子どもの自立を支援する活動</p> <p>4：貧困・虐待等支援を必要とする家庭を支える活動や児童養護施設・里親による社会的養護に係る活動</p> <p>5：多世代交流、地域との連携等による子育て支援活動</p> <p>6：その他、区の子育て支援に貢献する活動</p>							
事業の目標・目的	<p>子どもの不登校、自傷自死等の事件が増えている昨今、この事業を通じて、どのような経験や学びが子どもにとって大事なのか、気づきになることを目的として活動しました。その精神が地域での教育や人間としての育ちに活かされ、子どもにとって必要な居場所が地域で実現されることを目標としました。</p>							
事業内容	<p>オオタヴィン監督の「夢見る小学校」という映画の自主上映を行い、この映画の出演者である、世田谷区立桜丘中学校の元校長の西郷孝彦先生と桜丘中学校元生徒、保護者を交えてアフタートークを実施しました。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="background-color: #cccccc;">主な活動場所</td> <td>成城ホール集会室 E</td> </tr> <tr> <td style="background-color: #cccccc;">実施回数</td> <td>1 回</td> </tr> <tr> <td style="background-color: #cccccc;">参加者数</td> <td>6 6 名</td> </tr> </table>		主な活動場所	成城ホール集会室 E	実施回数	1 回	参加者数	6 6 名
主な活動場所	成城ホール集会室 E							
実施回数	1 回							
参加者数	6 6 名							
事業評価	<p><input checked="" type="checkbox"/> A：計画どおり取り組むことができ、予想以上の成果を得られた。 <input type="checkbox"/> B：ほぼ計画どおり取り組むことができ、予想していた程度の成果を得られた。 <input type="checkbox"/> C：計画どおりに取り組むことができず、予想していた程成果を得られなかった。</p> <p>評価の理由</p> <p>参加者の多くの方に「感動した」、「とても素晴らしかった」、「自分もこんな小学校や先生のところに通いたかった」等の感想が寄せられて、好評だったため。</p> <p>この事業の中で難しかったこと</p> <p>会場の確保、関係者のスケジューリングが大変だった。 申込制にしたが、すぐに定員が上限に達してしまい、申込者の一部が上映会に参加できなかった。</p>							
評価を踏まえた今後の取り組み	<p>今後も自主上映会や講演会を行っていきたい。 保護者、教育関係者や居場所を運営している人等をお呼びして、子どもにとって何が大切かを話し合う時間を持てるようにしたい。</p>							

実施スケジュール一覧

NO	実施月日 時間	名称	内容	場所	参加 者数	参加費	備考
1	2月25日 12:45～ 16:00	自主上映会&アフタ ートークイベント	「夢見る小学校」の 上映 西郷元校長先生のト ーク	成城ホール 集会室E	大人 37名 子ども 29名	500円	
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							

- ※ 様式は区のHPからダウンロードできます。
- ※ この書類は、紙文書を提出するとともに、電子メールでもご送付ください。
提出先：SEA02413@mb.city.setagaya.tokyo.jp
- ※ この書類は、区のホームページにこのまま掲載されます。
- 一般の方にも分かりやすい表現で作成してください。
- また、講師等の氏名を掲載する場合は予め本人の承諾を得てください。

子ども基金助成事業 活動実績報告書

団体名	新しい保育を考える連絡会 しんぼれん	
代表者名	谷口 真理	
事業名称	現役ママが考えたママのためのイベント	
事業の種類	<p>① 妊娠期・乳幼児期の子ども又は親への支援活動</p> <p>2：学齢期の子ども又は親への支援活動</p> <p>3：中学生及び高校生の世代に係る子どもの自立を支援する活動</p> <p>4：貧困・虐待等支援を必要とする家庭を支える活動や児童養護施設・里親による社会的養護に係る活動</p> <p>5：多世代交流、地域との連携等による子育て支援活動</p> <p>6：その他、区の子育て支援に貢献する活動</p>	
事業の目標・目的	産後うつや幼児虐待など、孤独・孤立した状況下での育児が引き起こす問題が表面化している。公共支援においても、妊娠前からの“切れ目のない支援”が提言されて久しく、草の根団体としては“オンライン/オフラインいつでもつながれる居場所”として活躍することが求められる。	
事業内容	<p>お茶会:おやつとお茶をつまみながらゆるく交流できるテーブルとコミュニケーションカードゲーム『なんで?』で遊べるテーブルを用意。</p> <p>『なんで?』は、子どもから寄せられた質問に対して各プレイヤーが回答を考え、その中からベストアンサーを決めるというゲーム内容で、子育てのヒントを得るきっかけにもなり得る。</p> <p>--</p> <p>おでかけイベント:NPO あるきんぐクラブのようちゃん指示のもと、預かり型で多摩川ウォーキングを実施。同じゴールを目指しともに歩むイベントは、参加者同士の距離が縮まる効果があった。</p> <p>--</p> <p>講演会:児童心理学の清水先生による、『ありがとうが育む子供の人間関係』を実施。</p> <p>グループワーク、質疑応答の時間を長めに設定し、講師の方と参加者との双方向なコミュニケーションが図れる内容。</p> <p>--</p> <p>「イベントとイベントのスキマ期間においては、SNS を活用して参加者(参加希望者も含む)と交流し、孤立感を感じさせない工夫をする。</p>	
	主な活動場所	がやがや館、多摩川沿い、生活工房
	実施回数	3回
	参加者数	延べ 42 人
事業評価	<p>A：計画どおり取り組むことができ、予想以上の成果を得られた。</p> <p>② B：ほぼ計画どおり取り組むことができ、予想していた程度の成果を得られた。</p> <p>C：計画どおりに取り組むことができず、予想していた程成果を得られなかった。</p>	
	評価の理由	
	<p>実施した 3 回のイベントは、参加人数や手ごたえなど想定していた範囲であったが、SNS 活動については全く反響がなく、盛り上がらない結果となった。</p>	
	<p>この事業の中で難しかったこと</p> <p>参加者集め、特に声かけが難しかったです。オンライン上で情報収集やあらゆる活動が完結できる現代において、実開催のイベントに人を呼ぶことの難しさを痛感しました。よほどのメリットがない限り、人はわざわざ現場に足を運ばないという現実を突きつけられました。</p> <p>それを踏まえたうえで SNS 上で盛り上げようと計画していたのですが、それも結局振るわず、企画力のなさが露呈する結果となりました。</p>	
評価を踏まえた今後の取り組み	<p>世田谷で 40 年以上活動している保育団体ですが、世間からは特に注目されていない現状を痛感しています。原因としては、「世田谷区」や「しんぼれん」といった既存団体のブランド力に頼り、個々人の力が不足していたこと、団体としての魅力を十分に伝えきれていなかったこと、などが考えられます。今後は、個々人が力をつけ、人を惹きつける人間に成長していくことが重要であると考えています。そのため、個々人での活動に力を入れていく、団体としての魅力を明確化し、効果的な広報活動を行う、などの対策を実行していきます。</p>	

実施スケジュール一覧

NO	実施月日 時間	名称	内容	場所	参加 者数	参加費	備考
1	4/14 14-15	ミーティング	定例ミーティング	羽根木	2		
2	5/17 11-16	茶話会イベント	茶話会とカードゲームで交流	がやがや 館	25 名	0	
3	6/7 16-18	ミーティング	定例ミーティング	二子玉川	3		
4	7/30 20-21	ミーティング	定例ミーティング	オンライ ン	4		
5	9/24 20-21	ミーティング	定例ミーティング	オンライ ン	4		
6	10/14 17-18	ミーティング	定例ミーティング	二子玉	2		
7	10/27 10-15	多摩川ウォークイ ベント	年長児を預かり、多 摩川沿いを歩く	狛江～き ぬたま	15 家庭	1,500 円	引率講 師：NPO 法 人あるきん ぐクラブ
8	11/26 20-21	ミーティング	定例ミーティング	オンライ ン	4		
9	12/27 20-21	ミーティング	定例ミーティング	オンライ ン	2		講師：清 水先生
10	1/27 13-14	講演会『ありがと うがはぐぐむ子ども の人間関係』	後援会イベント	生活工房 セミナール ーム A	13		講師：清 水先生

※ 様式は区のHPからダウンロードできます。

※ この書類は、紙文書を提出するとともに、電子メールでもご送付ください。

提出先：SEA02413@mb.city.setagaya.tokyo.jp

※ この書類は、区のホームページにそのまま掲載されます。

一般の方にも分かりやすい表現で作成してください。

また、講師等の氏名を掲載する場合は予め本人の承諾を得てください。

子ども基金助成事業 活動実績報告書

団体名	まっちはこっち	
代表者名	齋藤（川勝）真知子	
事業名称	親子で楽しむ造形あそびワークショップ	
事業の種類	1：妊娠期・乳幼児期の子ども又は親への支援活動 ②：学齢期の子ども又は親への支援活動 3：中学生及び高校生の世代に係る子どもの自立を支援する活動 4：貧困・虐待等支援を必要とする家庭を支える活動や児童養護施設・里親による社会的養護に係る活動 5：多世代交流、地域との連携等による子育て支援活動 6：その他、区の子育て支援に貢献する活動	
事業の目標・目的	「我が子とどう遊べばいいかわからない」…そんな悩みを持つ親の声に答え、親子で楽しく遊べる造形ワークショップを提供することを目的とした事業です。 美術大学でコミュニケーションデザインを学んだ「まっち」が講師を務め、子どもたちの豊かな個性・多様な特性を肯定するプログラムを届けます。	
事業内容	7/16「絵の具遊び ～海の日スペシャル～」 10/29「なりたい★ハロウィン」 12/10「しめ縄づくり」 2/25「My グミづくり」	
	主な活動場所	桜丘区民センターなど
	実施回数	4回
	参加者数	68人
事業評価	A：計画どおり取り組むことができ、予想以上の成果を得られた。 B：ほぼ計画どおり取り組むことができ、予想していた程度の成果を得られた。 ③：計画どおりに取り組むことができず、予想していた程度成果を得られなかった。	
	評価の理由	
	○：プログラムの内容が多くの人に評価され、口コミによる参加者が拡大。 地域とのつながりも強くなり、砧地域在住の親子の参加が増えた。 ×：計8回のワークショップ開催を目標としていたが、 講師・スタッフのスケジュール調整が難航し、4回の開催になってしまった。	
	この事業の中で難しかったこと	
	代表を含め、運営スタッフ全員が子育て当事者であることから、活動のスケジュール管理がとても難しかった。	
評価を踏まえた今後の取り組み	・病欠・家族の事情など、スタッフに欠員が出た場合のしくみを強化したい。 ・回数を増やすことなく、安定した運営を第一目標に、無理のない年間スケジュールで遂行したい。	

実施スケジュール一覧

NO	実施 月日 時間	名称	内容	場所	参加者数	参加費	人員
1	7/16	絵の具あそび 海の日スペシャル	巨大なビニール シート+大量の絵 の具で海を表現	鎌田区民 センター	小人 10 人 大人 7 人	小人 1,000 円 大人 500 円	講師 1 名 スタッフ 3 名
2	10/29	なりたい★ハロ ウィン	個別の「なりた い」にあわせたオ リジナルキット で衣装を制作	山野区民 集会所	小人 8 人 大人 3 人	小人 1,500 円 大人 500 円	講師 1 名 スタッフ 3 名
3	12/10	しめ縄づくり	稲わらを叩いて 縄を編んで、飾 りも自作の輪飾 りに挑戦	桜丘区民 センター	小人 12 人 大人 10 人	小人 1,000 円 大人 500 円	講師 1 名 スタッフ 6 名
4	2/25	My グミづくり	食用色素や香料 を使った、科学 実験仕立てのグ ミづくり	桜丘区民 センター	小人 13 人 大人 5 人	かたちコース 1,000 円 あじコース 1,500 円	講師 1 名 スタッフ 4 名
5							
6							
7							
8							
9							

※ 様式は区のHPからダウンロードできます。

※ この書類は、紙文書を提出するとともに、電子メールでもご送付ください。

提出先：SEA02413@mb.city.setagaya.tokyo.jp

※ この書類は、区のホームページにこのまま掲載されます。

一般の方にも分かりやすい表現で作成してください。

また、講師等の氏名を掲載する場合は予め本人の承諾を得てください。

子ども基金助成事業 活動実績報告書

団体名	さくらんぼの会	
代表者名	尾崎美穂	
事業名称	未就園児親子のための幼稚園情報提供事業	
事業の種類	<ol style="list-style-type: none"> 1 妊娠期・乳幼児期の子ども又は親への支援活動 2 学齢期の子ども又は親への支援活動 3 中学生及び高校生の世代に係る子どもの自立を支援する活動 4 貧困・虐待等支援を必要とする家庭を支える活動や児童養護施設・里親による社会的養護に係る活動 5 多世代交流、地域との連携等による子育て支援活動 6 その他、区の子育て支援に貢献する活動 	
事業の目標・目的	<p>地域の幼稚園の概要をまとめた「幼稚園ガイド」を作成し、わが子が楽しく通園でき親が心から通わせたいと思える幼稚園選びの過程をサポートすることで、理想の園とめぐり合える親子を増やす。園の魅力や特色をより良く伝えることで、地域と園との繋がりを増やしていく。</p> <p>幼稚園入園希望の未就園児を持つ親子の交流の場を提供し、地域の仲間づくりのきっかけや幼稚園に関する情報提供を行っていく。</p>	
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の幼稚園情報をまとめた「幼稚園ガイド」の作成(毎年) ・地域の子育て広場などに幼稚園ガイドの設置、宣伝等 ・WEB掲載可園の情報をまとめたホームページの運営 ・実際に園に通っている母との座談会の開催 	
	主な活動場所	らぷらす、ひだまり友遊会館、おでかけひろば SHIP
	実施回数	8回
	参加者数	79名
事業評価	<p>A：計画どおり取り組むことができ、予想以上の成果を得られた。</p> <p>B：ほぼ計画どおり取り組むことができ、予想していた程度の成果を得られた。</p> <p>C：計画どおりに取り組むことができず、予想していた程度成果を得られなかった。</p>	
	評価の理由	
	<p>前年度の幼稚園ガイドと比べ、掲載している園の数や基本情報の項目数が増え、より充実した内容となった。</p> <p>幼稚園ガイドの編集作業や製本作業を外注することで作業効率が向上し、メンバーが事業を継続しやすい仕組み作りができた。</p> <p>幼稚園ガイドの部数、設置先を増やし、より多くの対象者の手に幼稚園ガイドを届けることができた。</p> <p>イベントや交流会を他の子育て支援団体と共催、幼稚園情報誌のイベントに出展することで、他の団体とのつながりができ、当団体の活動がより多くの人へ広まった。</p> <p>オンライン上(Instagram や LINE)での情報発信量を増やせた。</p>	
	この事業の中で難しかったこと	
	<p>幼稚園ガイドの掲載対象が世田谷区全域を対象としているため、当初計画していた各幼稚園へのインタビュー記事はどの幼稚園を掲載するのが適当であるか、一部の園のインタビュー記事をガイドへ掲載することで読者の幼稚園選びの際にバイアスがかからないか、などの問題点が浮上しメンバー間で話し合いを重ねたがまとまらず、ガイド発行までの時間的な制約もあり実行が困難であった。</p> <p>メンバー全員が未就園児の母親であるため、ミーティングや交流会などイベントの運営が不確定なことも多かった。オンラインでのミーティングへ変更、対面イベントの実施回数が減るなど事業計画通り進めることが難しかった。</p>	

評価を踏まえた今後の取り組み	<p>今後も新たに掲載する園を増やし、掲載内容も再検討しより充実した幼稚園ガイドの作成を目指す。</p> <p>前年度、活動の幅が広がったことで多くの方に認知され、幼稚園ガイドが欲しいという声が多く聞かれた。幼稚園ガイドの発行部数、設置先を増やしより多くの対象者の手元に届くようにする。</p> <p>今年度実施できなかったインタビュー記事作成について、メンバー間での話し合いの機会を早めに設け検討する。</p> <p>今後も幼稚園ガイドの作成は可能な限り外注することで、メンバーが事業を継続しやすい仕組みを作っていく。</p> <p>対面イベントの開催は、他の子育て支援事業との共催などをしながら継続し、より多くの方へ当会を知ってもらい幼稚園情報を発信していく。</p> <p>LINEのオープンチャット上での情報発信や情報交換をさらに活性化し、幼稚園情報をリアルタイムで手に入れやすくする。</p>
----------------	---

実施スケジュール一覧

NO	実施月日 時間	名称	内容	場所	参加者数	参加費	備考
1	2023/4/19	オープン交流会	地域の未就園児親子の交流、雑談	教育総合センター	6	0	
2	2023/5/17	幼稚園情報お話し会	幼稚園情報、プレ、説明会情報交換	らぷらす	10	0	おきらくごきらく広場と共催
3	2023/6/29	私立幼稚園フェスタミーティング	7/29の幼稚園フェスタの詳細、相談	らぷらす	4	0	Withkids 担当者
4	2023/7/2	冊子分配、配布先決め	完成した冊子の郵送準備、配布分担	らぷらす	5	0	
5	2023/7/19	幼稚園 保育園 情報シェア会	幼稚園ガイドの配布、幼稚園情報提供	ひだまり友遊会館	14	0	子育てサロンじゅんぐりと共催
6	2023/7/29	世田谷区私立幼稚園フェスタ 2023	幼稚園ガイドの配布、幼稚園入園希望者の相談	昭和女子大学	10	0	Withkids 主催イベントへ出展
7	2023/8/16	幼稚園情報お話し会	幼稚園ガイドの配布、幼稚園情報提供	らぷらす	6	0	
8	2023/9/25	幼稚園ママへ質問会	幼稚園に通っている方へ質問会。	おでかけひろば SHIP	16	0	

※ 様式は区のHPからダウンロードできます。

※ この書類は、紙文書を提出するとともに、**電子メールでもご送付ください。**

提出先：SEA02413@mb.city.setagaya.tokyo.jp

※ この書類は、**区のホームページにそのまま掲載されます。**

一般の方にも分かりやすい表現で作成してください。

また、講師等の氏名を掲載する場合は**予め本人の承諾を得てください。**

子ども基金助成事業 活動実績報告書

団体名	ポレポレフォト	
代表者名	秋山桂子	
事業名称	親子でアートフォト遠足	
事業の種類	1：妊娠期・乳幼児期の子ども又は親への支援活動 ②：学齢期の子ども又は親への支援活動 3：中学生及び高校生の世代に係る子どもの自立を支援する活動 4：貧困・虐待等支援を必要とする家庭を支える活動や児童養護施設・里親による社会的養護に係る活動 5：多世代交流、地域との連携等による子育て支援活動 6：その他、区の子育て支援に貢献する活動	
事業の目標・目的	アートには「唯一正しい答え」がない。自由に解釈することが可能であるため、それぞれの独創的視点で物語化し、語り合うことで、お互いの深い部分で共感がおこる。一緒に暮らす親子でも「考えていること」や「見方」の違いを知り、認め合うことで、双方のストレス軽減となることを目的とする。	
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・コーチが「お題」を出し、親子はインスタントカメラで「お題」を写真に撮ってくる。 ・持ち寄った「お題」写真を元に、対話型アートフォト鑑賞を行う。 	
	主な活動場所	都立砧公園
	実施回数	3回
	参加者数	10人
事業評価	A：計画どおり取り組むことができ、予想以上の成果を得られた。 ②：ほぼ計画どおり取り組むことができ、予想していた程度の成果を得られた。 C：計画どおりに取り組むことができず、予想していた程成果を得られなかった。	
	評価の理由	
	子どもの視点や発想の自由さに大人が新たな発見ができたという声がかかれ、事業の目的である「考えていること」や「見方」の違いを知ることができた。	
	この事業の中で難しかったこと <ul style="list-style-type: none"> ・集客に苦戦した。 ・当日キャンセルが3組あった。 	
評価を踏まえた今後の取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的実施し、認知度をあげていく活動をしていきたい。 ・親子で参加しやすい夏休みで日程を組んだが、猛暑日が続く「外出を控えるように」と連日ニュースでも報じられていたので、今後は時期を見直したい。 	

実施スケジュール一覧

NO	実施月日 時間	名称	内容	場所	参加 者数	参加費	備考
1	4月20日 9時00分 ～13時	親子でアートフォト 遠足下見	現地下見	都立砧公園	4人		
2	7月27日 9時30分 ～12時	第1回 親子でアートフォト 遠足	親子でお題写真を撮 影、フォト鑑賞会	都立砧公園	大人2 人 子ども 2人	1組 1,000円	
3	8月3日 9時30分 ～12時	第2回 親子でアートフォト 遠足	親子でお題写真を撮 影、フォト鑑賞会	都立砧公園	大人3 人 子ども 3人	1組 1,000円	
4	8月8日 9時30分 ～12時	第3回 親子でアートフォト 遠足	親子でお題写真を撮 影、フォト鑑賞会	都立砧公園	0	1組 1,000円	当日キャン セル2組
5							
6							
7							
8							
9							
10							

- ※ 様式は区のHPからダウンロードできます。
 ※ この書類は、紙文書を提出するとともに、電子メールでもご送付ください。
 提出先: SEA02413@mb.city.setagaya.tokyo.jp
 ※ この書類は、区のホームページにこのまま掲載されます。
一般の方にも分かりやすい表現で作成してください。
また、講師等の氏名を掲載する場合は予め本人の承諾を得てください。

子ども基金助成事業 活動実績報告書

団体名	おひるのかほり		
代表者名	持木香代		
事業名称	ママ・パパクリエイターとつくる世田谷おやこのコミュニティマーケット		
事業の種類	1：妊娠期・乳幼児期の子ども又は親への支援活動 2：学齢期の子ども又は親への支援活動 3：中学生及び高校生の世代に係る子どもの自立を支援する活動 4：貧困・虐待等支援を必要とする家庭を支える活動や児童養護施設・里親による社会的養護に係る活動 <u>5：多世代交流、地域との連携等による子育て支援活動</u> 6：その他、区の子育て支援に貢献する活動		
事業の目標・目的	「おひるのかほり」は自らが母として子どもを育てていく中で、子育て世代がアートやカルチャーを通じて親子それぞれの感受性を大切にしながらゆるやかにつながれる場を提供していきたいと思い、活動をスタートしました。 13年間の活動の中で一貫して続けていることとして「子育て世代がアートやカルチャーを軸に地域とゆるやかにつながれる場作り」を提供していく活動をしています。 目標は豊かなカルチャーを体験できる場を、子どもたちや子育て世代、そして地域のコミュニティに提供すること。そして、これからますます世田谷で増えていくママ・パパクリエイターの支援をし、世田谷に豊かなカルチャーを還元することを目標としています。		
事業内容	子育て中の親子が、アートやカルチャーを通じて地域の人やリソースと交わることができるイベントを開催します。 1 下北沢のキャンドルイベント「小径のノエル」「下北沢夏至のキャンドルナイト」でのステージオーガナイズ、出店コラボレーションにより、まちの恒例イベントへの参加の記憶を作り子どもの豊かな感性へのアプローチを目指します。 2 FEP(子どもむけアートスタジオ)にて、オリジナルイベントを開催。新たにママ・パパクリエイターの作品販売とワークショップ、音楽ライブの企画を定期開催し、子育て世代のゆるやかな繋がり場を提供していきます。		
	主な活動場所	1下北線路街空き地・下北沢リンク・パーク / 2 梅ヶ丘FEP	
	実施回数	1 2回 / 2 3回	
	参加者数	1 各回 200名程度 / 2 各回 25名程度	
事業評価	A：計画どおり取り組むことができ、予想以上の成果を得られた。 <u>B：ほぼ計画どおり取り組むことができ、予想していた程度の成果を得られた。</u> C：計画どおりに取り組むことができず、予想していた程度成果を得られなかった。		
	評価の理由		
	<u>1について</u> 「おひるのかほり」のステージオーガナイズの実績と地域コミュニティのコラボレーションが定着してきており、継続して実施できたことでより多くの方にイベント全体を楽しんでもらえたため。またキャンドルデコレーションの1拠点としてのステージや出店ブースが成功したために地域の方とも連携したイベントが開催できたため。		
<u>2について</u> こどもむけのアートスタジオを開催している梅ヶ丘FEPは、住宅街の中に突然現れる倉庫風の特別感のある会場で、初めて訪れる方も多し中親子の五感を刺激する建物の魅力もあって3回とも会場がいっぱいになるほどの親子が参加された。また出店者の商品を求めて親子だけでなく若者も多く立ち寄り、ゆるやかな交流が生まれていた。またブックングしたミュージシャンや出店者が行うワークショップも好評だった。出店者のなかには、子育てでblankがあったり出店をしてみたいが不安がある方もいたので出店料を下げたり声をかけてサポートができた。			
この事業の中で難しかったこと			

	<p><u>1について</u> 「小径のノエル」とのコラボレーションでの開催のため、一部会場の変更があったりまた変更先での機材や準備品等の手配などが発生し、予定通りに進まないことがいくつかあったが、そのおかげでつながることができた商店街の方との関わりは貴重な経験となった。</p> <p><u>2について</u> 会場のスケジュールによりブッキング予定のアーティストが変更になったり予想以上に多くの方がお越しになった為、一時的に会場内で動けない、食事のオーダーができなかったなどのご意見をいただき、天候にあわせた会場でのレイアウトなど再検討の余地があると感じた。</p>
評価を踏まえた今後の取り組み	「アート&カルチャー×子育て×世田谷」を軸に活動を行って来て、リピーターも増えているが、今後はより、パパママクリエイターとの具体的な対話を重ねながらオーガナイズだけでなく、共に作り上げていけるような取り組みをしていきたいと思っている。またこどもと交流の少ない10代、20代の作り手とのコラボレーションも広げていきながら、こどもや子育てを身近に感じ取ってもらえる形を考えていきたい。

実施スケジュール一覧

NO	実施月日 時間	名称	内容	場所	参加者数	参加費	備考
1	4/16 11-17時	Sunday Music Market	<p>ライブ&マーケット (Live) ・Zipangu Steel Orchestra duo ・YUKKIY (ワークショップ) スティーロパンワーク クショップ (Shop) あやメロウ(花) しげみパン(パン) mek-jirra(お香) ミロミロ堂(イラストグッズ) SmileySmile(ハンドメイドアクセサリー) おひるのかほり(せたがや野菜) かまいキッチン(カウンターフード)</p>	梅ヶ丘FEP	25	無料	
2	6/17	夏至の小径のノエル	<p>ライブ&マーケット (Live) twangysAA トラペ座 横手ありさ DJ 梅田知行@升本屋 (Shop) あやメロウ(花) ミロミロ堂(イラストグッズ) POTATO(アクセサリー) 月山堂(カラフル陶器とアクセサリー) NAUGHTY NEEDLE(メッシュバッグ) おひるのかほり(ミニ縁日コミュニティFreeTea) (Candleデコレーション) Akariya</p>	下北線路街 空き地	250	無料	
3	9/17 11-17時	Sunday Music Market	<p>ライブ&マーケット (Live) The Authentics! カヲトユカリ (Shop) 月山堂(カラフル陶器とアクセサリー) Prank Weird Store(服と雑貨) しげみパン(パン) Naughty Needle(メッシュバッグ) おひるのかほり(ミニ縁日) かまいキッチン(カウンター)</p>	梅ヶ丘FEP	35	無料	

4	12/23	小径のノエル	<p>ーフード)</p> <p>ライブ&マーケット (Live)</p> <p>The Worthless コラン 村田食堂 (Shop)</p> <p>しげみパン(シュトーレン) あやメロウ(花) POTATO(アクセサリー) 月山堂(カラフル陶器とア クセサリー)</p> <p>mek. jirra(お香) ryOkuOn商店(セレクト陶器)</p> <p>おひるのかほり (コミュニ ティFreeTea) (Candleデコレーシ ョン)</p> <p>PeaceCandle</p>	下北沢 リンクパーク	200	無料
5	2/25 11-17時	Sunday Music Mar ket	<p>ライブ&マーケット (Live)</p> <p>あっぱれ ハッチハッチェル (ワ ークショップ)</p> <p>mek-jirra (お香) (Shop)</p> <p>あやメロウ (花) POTATO (ア クセサリー)</p> <p>mek-jirra (お香)</p> <p>PRANK Weird Store (服と 雑貨)</p> <p>INIPI (インディアンジュ エリー)</p> <p>小宮履物店 (ハンドメイド シューズ)</p> <p>ヨミミ(耳ツボセラピー)</p> <p>おひるのかほり (せたがや 野菜)</p> <p>かまいキッチン (カウンタ ーフード)</p>	梅ヶ丘FEP	25	無料

※ 様式は区のHPからダウンロードできます。

※ この書類は、紙文書を提出するとともに、**電子メールでもご送付ください。**

提出先: SEA02413@mb.city.setagaya.tokyo.jp

※ この書類は、**区のホームページにそのまま掲載されます。**

一般の方にも分かりやすい表現で作成してください。

また、講師等の氏名を掲載する場合は**予め本人の承諾を得てください。**

子ども基金助成事業 活動実績報告書

団体名	特定非営利活動法人 Onestep 音楽スタジオ		
代表者名	理事長 森井眞一郎		
事業名称	世田谷型インクルーシブ教育に「絵本と音楽会」で地域参加		
事業の種類	1：妊娠期・乳幼児期の子ども又は親への支援活動 2：学齢期の子ども又は親への支援活動 3：中学生及び高校生の世代に係る子どもの自立を支援する活動 4：貧困・虐待等支援を必要とする家庭を支える活動や児童養護施設・里親による社会的養護に係る活動 ⑤ 多世代交流、地域との連携等による子育て支援活動 6：その他、区の子育て支援に貢献する活動		
事業の目標・目的	世田谷型インクルーシブ教育実現に音楽というツールを使って事業の目標にしている。 横浜市との連携で「読書バリアフリーに関する市民理解の促進」に気づく。令和4年度は保育園・幼稚園に「絵本と音楽会」で地域貢献してきて、0歳児から就学前までの子どもたちが集中して絵本と音楽を聴いてくれる環境を園と一緒に創ってきた。このような機会を創出してくれた世田谷区に感謝するとともに、今年度は「読書バリアフリー」を目標に、どんな年代でも本を通して地域のつながりを広げ、豊かな環境を創世していきたいと考えている。		
事業内容	令和5年度は、「絵本」と「音楽」で地域のつながりを広げていきたいと考えていた。 区内の保育園・幼稚園に「絵本と音楽会」で訪問演奏を行い、読書バリアフリーにつなげていく。 訪問箇所は8か所程度、音楽家は2～3名、管理者1名で訪問実施する。 チラシを印刷し各園に郵送して募集し、2週間で多数の応募があった。 日程は、保育園・幼稚園の希望日に添って、音楽家で日程調整をして決定する。 大型絵本およびイーゼル、電子ピアノ、スタンド、椅子、スピーカー、ワイヤレスマイクを持参 下見・打合せを事前に実施して、コロナ対策や動線を話し合う →実施、終了後にアンケートをお願いする。→アンケート回収・集計 →改善点などを検討する。 絵本「はらぺこあおむし」「できるかな」「うたがみえる きこえるよ」「なにたべた？」エリック・カール著 絵本「ねこのピート」「どんないろがすき」「うんこしりとり」「とんとんとんひげじいさん」等 前回の事業から拡充した内容は、演奏者（声楽家・ピアノ奏者）2名だったが、音の広がりを求めている保育園・幼稚園が多く、演奏者を3名の予算にした。さらに絵本を増やししながら、曲が付いていないものは作曲や編曲をして子どもたちに届ける絵本を増やした。 令和4年度助成事業で行くことができなかった園で公演実施ができたことは幸이었다。		
	主な活動場所	世田谷区内の幼稚園・保育園	
	実施回数	8回	
	参加者数	780名（地域の子育て中の親子も含む）	
事業評価	① A：計画どおり取り組むことができ、予想以上の成果を得られた。 B：ほぼ計画どおり取り組むことができ、予想していた程度の成果を得られた。 C：計画どおりに取り組むことができず、予想していた程成果を得られなかった。		
	評価の理由		
	アンケート集計により、常日頃、園児の様子を見ている訪問先の保育園・幼稚園の先生方から情感教育にとっても有効だったと書かれている。アンケートから改善点をいただき改善してきた結果だと思っている。		
	この事業の中で難しかったこと 少子化により幼稚園・保育園の園児が減少していることが判明した。 世田谷区内の園の様子をうかがいながら、幼稚園・保育園がつながる必要があると感じた。 「つながる」仕組み作りを世田谷区内のインフラと連携しながら構築しなければならないと思っている。そのシステム構築のために、次年度も続けたい。		
評価を踏まえた今後の取り組み	幼児期からインクルーシブ教育で学ぶ・体験することで受容する心が育つと考えている。 障害の特性のある子も幼稚園・保育園に通園しているので、「自分と違う」と思うことがあっても、「絵本と音楽」というツールで共に楽しむことができる、共感できる環境をおとなや社会が整備していかなければいけないと思う。		

実施スケジュール一覧

NO	実施月日 時間	名称	内容	場所	参加者数	参加 費	備考
1	2023/6/9 10:00~ 11:00	マリア保育園 (世田谷区赤堤 3-20-4)	絵本と 音楽会	保育室	園児 81 保育士 18 合計 109	0	
2	2023/6/14 10:30~ 11:10	芦花の丘かたるば保育園 (世田谷区粕谷 1-20-1)	絵本と 音楽会	保育室	園児 96 保育士 23 地域 10 合計 129	0	
3	2023/6/16 10:00~ 11:00	千歳なないろ保育園 (世田谷区千歳台 3-17-5)	絵本と 音楽会	保育室	園児 68 保育士 18 合計 86	0	
4	2023/6/22 10:00~ 11:00	世田谷区立南大蔵保育園 (世田谷区大蔵 1-7-11)	絵本と 音楽会	保育室	園児 80 保育士 20 合計 100	0	
5	2023/6/23 10:00~ 11:00	さくら幼稚園 (世田谷区新町 3-21-3)	絵本と 音楽会	多目的室	園児 140 保育士 20 合計 160	0	
6	2023/6/28 10:00~ 11:00	せたがやこころ保育園 (世田谷区深沢 4-25-22)	絵本と 音楽会	保育室	園児 68 保育士 16 合計 84	0	
7	2023/9/12 10:00~ 11:00	尾山台みどり保育園 (世田谷区尾山台 3-29-2)	絵本と 音楽会	保育室	園児 56 保 育士 10 地域 10 合計 76	0	
8	2024/1/19 10:00~ 11:00	平安幼稚園 (世田谷区下馬 2-41-5)	絵本と 音楽会	礼拝堂	園児 40 保育士 6 合計 46	0	
合計				合計	園児 629 保育士 131 地域 20 合計 780		

※ 様式は区のHPからダウンロードできます。

※ この書類は、紙文書を提出するとともに、**電子メールでもご送付ください。**

提出先: SEA02413@mb.city.setagaya.tokyo.jp

※ この書類は、**区のホームページにこのまま掲載されます。**

一般の方にも分かりやすい表現で作成してください。

また、講師等の氏名を掲載する場合は予め本人の承諾を得てください。

子ども基金助成事業 活動実績報告書

団体名	NPO 法人子育て支援グループ amigo	
代表者名	石山 恭子	
事業名称	amigo の親子リズム	
事業の種類	<ol style="list-style-type: none"> ①：妊娠期・乳幼児期の子ども又は親への支援活動 2：学齢期の子ども又は親への支援活動 3：中学生及び高校生の世代に係る子どもの自立を支援する活動 4：貧困・虐待等支援を必要とする家庭を支える活動や児童養護施設・里親による社会的養護に係る活動 5：多世代交流、地域との連携等による子育て支援活動 6：その他、区の子育て支援に貢献する活動 	
事業の目標・目的	<p>おでかけひろば事業や相談事業の運営を通じて「良い子育てをしたい」という思いと「子どもとどう関わっていいかわからない」という親子のニーズを捉え、身体を動かしたり触れたりすることを通じて、自然と親子の関わりや子どもの成長発達を促すことのできる「リズム」の必要性を感じた。</p> <p>地域の身近な場所で親子の関わりや遊びを学ぶ機会を増やすことで親子が「まち」へ出かけるきっかけを得て、地域の子育て資源や支援者への信頼を育むことができ、また、おでかけひろばスタッフや児童館職員等に向けた研修を通じて地域子育て支援の質の平準化と目的の共有を図った。</p>	
事業内容	親子向けの講座として、年度内に 10 回の親子リズム講座を行った。また地域の子育て支援者向けの講座として、年度内に 3 回の講座を実施することができた。	
	主な活動場所	むつみ会館（桜上水）・publico（梅ヶ丘）
	実施回数	全 13 回
	参加者数	320 名
事業評価	<ol style="list-style-type: none"> ① A：計画どおり取り組むことができ、予想以上の成果を得られた。 B：ほぼ計画どおり取り組むことができ、予想していた程度の成果を得られた。 C：計画どおりに取り組むことができず、予想していた程度成果を得られなかった。 	
	評価の理由	
	<ul style="list-style-type: none"> ・親子向けの講座を事業計画に従って 10 回実施。親子の参加人数は延べ 216 名となり、多くの親子に身近な地域で子育てに関する情報に触れ、親子の関りや遊び、育ちを学ぶ機会を提供することができた。また講座への参加をきっかけに講座以外の地域資源につながることもできた。 ・子育て支援者向けの講座も事業計画で予定していた回数を実施することができた。延べ 104 名の子育て支援者に、親子の関りや子どもの育ち、発達に関する情報を共有することができ、本事業の目的であった地域子育て支援者の質の平準化につなげることができた。 	
	この事業の中で難しかったこと	
	<ul style="list-style-type: none"> ・講座回数を重ねるにつれ反響も大きくなり、申し込み数も増え関心とニーズを感じたが、会場や運営等の兼ね合いもあり、講座の参加を希望される方全員に受講してもらうことがかなわなかった。また、新規での申し込みも多かったため、リピートで参加したい方のニーズにも応えきれなかった。 	

評価を踏まえた今後の取り組み	<p>・遊びの中で自然に親子の関りや子どもの発達を促すことができるリズムへの関心やニーズをキャッチすることが出来たので、それを踏まえた親子向け講座などを企画していくとともに、今後はより身近な場所で日常的にリズムのエッセンスを親子に伝えていけるよう、研修などを通じて、子育て支援者のスキルや視点を育てていきたい。</p>
----------------	---

実施スケジュール一覧

NO	実施月日 時間	名称	内容	場所	参加 者数	参加費	備考
1	2023年 4月26日	支援者向け講座①	支援者向け 親子リズム研修実施	経堂地区会館	24人	—	
2	2023年 5月19日	親子向け講座①	親子向け講座実施	むつみ会館	6組	500円	
3	2023年 6月16日	親子向け講座②	親子向け講座実施	むつみ会館	9組	500円	
4	2023年 7月12日	親子向け講座③	親子向け講座実施	松原5,6丁目自治会館	8組	500円	
5	2023年 7月28日	親子向け講座④	親子向け講座実施	むつみ会館	11組	500円	
6	2023年 8月5日	支援者向け講座②	北沢地域おでかけひろばスタッフ向け講座・研修実施	梅ヶ丘パークホール	45人	—	
7	2023年 9月22日	親子向け講座⑤	親子向け講座実施	publico	10組	500円	
8	2023年 10月20日	親子向け講座⑥	親子向け講座実施	むつみ会館	10組	500円	
9	2023年 11月17日	親子向け講座⑦	親子向け講座実施	publico	6組	500円	
10	2023年 12月15日	親子向け講座⑧	親子向け講座実施	むつみ会館	10組	500円	
11	2024年 1月19日	親子向け講座⑨	親子向け講座実施	publico	13組	500円	

12	2024年 2月16日	親子向けリズム実施⑩	親子向け講座実施	むつみ会館	11組	500円	
13	2024年 2月29日	支援者向け講座③	児童館職員向け研修	publico	35人	—	

※ 様式は区のHPからダウンロードできます。

※ この書類は、紙文書を提出するとともに、電子メールでもご送付ください。

提出先：SEA02413@mb.city.setagaya.tokyo.jp

※ この書類は、区のホームページにそのまま掲載されます。

一般の方にも分かりやすい表現で作成してください。

また、講師等の氏名を掲載する場合は予め本人の承諾を得てください。

子ども基金助成事業 活動実績報告書

団体名	アイラボグループ	
代表者名	東金晃生	
事業名称	親子で気軽に芸術を楽しもう！音楽演劇「カプリス城の気まぐれ女王様」公演&ワークショップ	
事業の種類	1：妊娠期・乳幼児期の子ども又は親への支援活動 ②：学齢期の子ども又は親への支援活動 3：中学生及び高校生の世代に係る子どもの自立を支援する活動 4：貧困・虐待等支援を必要とする家庭を支える活動や児童養護施設・里親による社会的養護に係る活動 5：多世代交流、地域との連携等による子育て支援活動 6：その他、区の子育て支援に貢献する活動	
事業の目標・目的	「奏で、演じ、歌い、踊る」という多様な表現方法が含まれた総合芸術である音楽演劇と、サンドアートという繊細でメッセージ性の強い芸術を親子で一緒に鑑賞・体験することにより子供達の感受性を刺激し、心の成長に繋ぐことを目的とし、終演後自宅に帰ってからも舞台について語りあう親子が生まれることを目標とします。	
事業内容	◎5月 講師・演奏家出演依頼、チラシ作成 ◎6月 チラシ配布・参加者募集、出演者稽古 ◎8月20日音楽演劇「カプリス城の気まぐれ女王様」公演&ワークショップ 烏山区民会館のホールと集会室で歌と演技のワークショップと、子供をメインにした公演をしました。ワークショップは子どものみ、公演観賞は親子連れを原則とします。	
	主な活動場所	烏山区民会館
	実施回数	1回
	参加者数	150人
事業評価	①A：計画どおり取り組むことができ、予想以上の成果を得られた。 B：ほぼ計画どおり取り組むことができ、予想していた程度の成果を得られた。 C：計画どおりに取り組むことができず、予想していた程成果を得られなかった。	
	評価の理由	
	ワークショップの募集人数を10名程度としていたのだが、大幅に超える50名以上の応募があったため、脚本を変更して公募33名の参加を可能とした。ワークショップ参加の子供や家族からも楽しかった、充実した時間を過ごせた、またやりたい、など、一般の観賞客からはとても面白かった、演奏が素晴らしかった、帰って子供と楽しかったね〜と話しました、などの声を多数いただいた。子供達の感受性を刺激し、心の成長に繋ぐという目的を達成できた。	
	この事業の中で難しかったこと	
特になし。		

評価を踏まえた今後の取り組み	今後も助成金の申請を継続し、音楽演劇をワークショップ+公演の形で、年一回以上の開催を検討していく。 また、参加者を増やして財源を確保するため、実施時期を検討する。
----------------	--

実施スケジュール一覧

NO	実施月日 時間	名称	内容	場所	参加 者数	参加費	備考
1	2023. 6. 20 19～21時	事業打ち合わせ	打ち合わせ	緑が丘スタジオ	3名	無し	
2	2023. 7. 4 9～13時	第1回音楽演劇稽古	本読み、音楽稽古	緑が丘スタジオ	5名	無し	本番日時が変更になったため日程変更
3	2023. 7. 11 9～13時	第2回音楽演劇稽古	立ち稽古、音楽稽古	緑が丘スタジオ	5名	無し	本番日時が変更になったため日程変更
4	2023. 7. 31 9～13時	第3回音楽演劇稽古	通し稽古	緑が丘スタジオ	5名	無し	本番日時が変更になったため日程変更
5	2023. 8. 15 9～13時	第4回音楽演劇稽古	通し稽古	緑が丘スタジオ	5名	無し	本番日時が変更になったため日程変更
6	2023. 8. 18 9～13時	スタッフ打ち合わせ	最終打ち合わせ	緑が丘スタジオ	5名	無し	本番日時が変更になったため日程変更
7	2023. 8. 20 9～17時	ワークショップ・音楽演劇公演	ワークショップ・本番	烏山区民会館	観客 150 名・事業実施 者13名	ワーク ショップ1,000 円、チケット 大人 2,000円、 子供900円	会場変更により日時変更
8							
9							

- ※ 様式は区のHPからダウンロードできます。
 ※ この書類は、紙文書を提出するとともに、電子メールでもご送付ください。
 提出先：SEA02413@mb.city.setagaya.tokyo.jp
 ※ この書類は、区のホームページにそのまま掲載されます。
一般の方にも分かりやすい表現で作成してください。
また、講師等の氏名を掲載する場合は予め本人の承諾を得てください。

子ども基金助成事業 活動実績報告書

団体名	特定非営利活動法人アーティストグループ musia	
代表者名	大井祥子	
事業名称	“孤”育てを防ぐ！親子で楽しむクラシック音楽の演奏会とレクレーション／ワークショップ（音脳リトミック／参加型アート）	
事業の種類	<p>①：妊娠期・乳幼児期の子ども又は親への支援活動</p> <p>2：学齢期の子ども又は親への支援活動</p> <p>3：中学生及び高校生の世代に係る子どもの自立を支援する活動</p> <p>4：貧困・虐待等支援を必要とする家庭を支える活動や児童養護施設・里親による社会的養護に係る活動</p> <p>5：多世代交流、地域との連携等による子育て支援活動</p> <p>6：その他、区の子育て支援に貢献する活動</p>	
事業の目標・目的	<ul style="list-style-type: none"> ・長引く新型コロナウイルス感染症拡大により一層子育ての共感や文化（音楽の生演奏）に触れる機会を失った子育て世帯に、感染対策を行った、クラシック音楽を中心とした多様な音楽のコンサートを気軽に楽しめる機会を提供する。 ・クラシック音楽の演奏会では、多様、多言語や、音をユニークに扱ったものや、物語を背景とした楽曲等による多様で多彩な演奏プログラムを構成し、世界には様々な音楽、芸術があることを、楽しい体験として経験してもらい、能動的な他文化理解のきっかけにさせていただく。 ・「レクレーション（音脳リトミック）」では、引き続き日本音楽脳育協会音脳リトミック指導員でピアニストの講師による、専門知識に基づいた参加型プログラムを展開する。 ・「参加型アート（音楽ワークショップ）」では、ヨーロッパでも学び、インタラクティブ・アートなど現代の参加型音楽アートに見識のある作曲家により企画・構成し、実際に指揮（リード）する、参加型のアートワークショッププログラムを行い、音楽を体感として楽しんでいただく。 ・少人数制のリトミックやワークショップへの参加でストレスを解消して頂くとともに、参加者同士が交流できる機会につなげる。 ・会場参加者数を制限し、事前予約制にすることで、感染対策を行う。 	
事業内容	クラシック音楽を中心とした音楽の演奏会（音楽会）と「体験（音脳リトミック／参加型アート）」による、親子、ご家族で参加できる演奏会とレクレーション／ワークショップの実施。	
	主な活動場所	<p>(1) 音楽会＋音脳リトミック かみのげおでかけひろば、ふかさわおでかけひろば</p> <p>(2) 音楽会＋参加型アート（ワークショップ） 東京第二友の会こどもホール（梅ヶ丘）</p>
	実施回数	<p>(1) 音楽会＋音脳リトミック</p> <ul style="list-style-type: none"> ・かみのげおでかけひろば：2回 ・ふかさわおでかけひろば：1回 <p>(2) 音楽会＋参加型アート（ワークショップ）：2回</p>
	参加者数	<p>(1) 音楽会＋音脳リトミック</p> <ul style="list-style-type: none"> ・かみのげおでかけひろば：①13組、②7組 ・ふかさわおでかけひろば：4組 <p>(2) 音楽会＋参加型アート（ワークショップ）：①20人②15人</p>
事業評価	<p>A：計画どおり取り組むことができ、予想以上の成果を得られた。</p> <p>②B：ほぼ計画どおり取り組むことができ、予想していた程度の成果を得られた。</p> <p>C：計画どおりに取り組むことができず、予想していた程度成果を得られなかった。</p>	
	評価の理由	
	<p>特におでかけひろばでの実施回ではひろばでの告知のみで回によっては満員のご予約が入り、小さいお子さんなので当日の体調不良はあるとしてもほぼ満席で開催出来た。また子育て世帯対象にもかかわらず、介護予防関連事業者様（世田谷区下馬安心すこやかセンター様など）にも活動を知って頂き、出演依頼いただくなど、子ども、子育て世代のみならず多世代に共通した効果と可能性のある事業であることが感じられた。加えて他団体様の協力を得、活動の必要性に共感してもらい、応援していただいております、他の地域活動を知り、利用を促すことにもつながるなど、より地域に根差した事業として認知されつつあることは成果となった。</p>	
	この事業の中で難しかったこと	

	「こそだてひろば（上野毛・深沢）」や「こどもホール（梅ヶ丘）」などでの小規模開催は、身近なイベントとしての開催では良いが、会場の立地やキャパシティとしては利用者が限定的となり、特に採算の面では非常に難しさを感じた。事業の持続可能性からも仕組みを見直すとともに、より地域や他団体との協働の必要を感じた。
評価を踏まえた今後の取り組み	新たに「世田谷子育てメッセ」の期間に、収容人数の多いホールでコンサートを開催することを加え、小規模の会場とは対照的な、広い空間での音楽を体験していただくとともに、各会場で触れ合ってきた利用者が一同に会し、各会場で歌ったり身体を動かしてきた音楽を、一緒に楽しむ“ハレ”の機会も創出する。また本事業の目的は「世田谷子育てメッセ」の開催趣旨である“つながりの輪が広がり、地域のみんなで子育てを支えあう”機会の創出とも共通する。そこで、メッセのイベントとしても開催し、区の多くの方に周知、利用いただける機会を設ける。参加料も手軽な価格（1,000円/人、中学生以下無料）とし、0歳から参加できる、子育て世帯向きのコンサートではあるが、ご家族や知人など一緒に参加可能とすることで、多くの方々と目的を共有し、より多くの子育て世帯を中心とするや地域の方々に気軽に参加していただけるイベントとする。またつなプロ団体を中心に他団体にもご協力頂き、イベントを協働開催に近づけるとともに、区内の子ども・子育て支援活動団体の情報を共有する。音楽を通じて楽しみながら、様々な地域のイベント情報等支援の存在を知っていただく場も作るとともに、事業全体で採算も成立させ、持続可能な一連の活動としたい。

実施スケジュール一覧

NO	実施月日 時間	名称	内容	場所	参加者数	参加費	備考
1	2023/7/25 am11-12時	『おはなし音楽会&音脳リトミック』	クラシック音楽と「おはなし」、体験「音脳リトミック」	かみのげおでかけひろば	13組 (26名)	500円/組	協力：パートナーズグループ
2	2023/9/23 am10:30-11:30	『おはなし音楽会&レクレーション』	クラシック音楽と「おはなし」、楽器制作と演奏参加によるレクレーション	東京第二友の会こどもホール	20名	1,200円/人 (世田谷区外 1,500円/人) 中学生以下無料	協力：認定NPO法人プレーパークせたがや、東京第二友の会、パートナーズグループ
3	2024/1/30 am11-12時	『おはなし音楽会&音脳リトミック』	クラシック音楽と「おはなし」、体験「音脳リトミック」	かみのげおでかけひろば	7組 (14名)	500円/組	協力：パートナーズグループ
4	2024/2/3 am10:30-11:30	『おはなし音楽会&レクレーション』	クラシック音楽と「おはなし」、楽器制作と演奏参加によるレクレーション	東京第二友の会こどもホール	15名	1,200円/人 (世田谷区外 1,500円/人) 中学生以下無料	後援：世田谷区、世田谷福祉協議会、協力：東京第二友の会、パートナーズグループ
5	2024/2/27 am11-12時 ※雪のため 2/6から変更	『おはなし音楽会&音脳リトミック』	クラシック音楽と「おはなし」、体験「音脳リトミック」	ふかさわおでかけひろば	4組 (8名)	500円/組	協力：パートナーズグループ

※ 様式は区のHPからダウンロードできます。

※ この書類は、紙文書を提出するとともに、**電子メールでもご送付ください。**

提出先：SEA02413@mb.city.setagaya.tokyo.jp

※ この書類は、**区のホームページにこのまま掲載されます。**

一般の方にも分かりやすい表現で作成してください。

また、講師等の氏名を掲載する場合は**予め本人の承諾を得てください。**

子ども基金助成事業 活動実績報告書

団体名	特定非営利活動法人せたがや子育てネット	
代表者名	松田 妙子	
事業名称	10代の子どもたちが思いを気軽に語ることができる場の創出	
事業の種類	1：妊娠期・乳幼児期の子ども又は親への支援活動 2：学齢期の子ども又は親への支援活動 3：中学生及び高校生の世代に係る子どもの自立を支援する活動 4：貧困・虐待等支援を必要とする家庭を支える活動や児童養護施設・里親による社会的養護に係る活動 5：多世代交流、地域との連携等による子育て支援活動 6：その他、区の子育て支援に貢献する活動	
事業の目標・目的	国連子どもの権利条約や世田谷区子ども条例の理念に基づき、すべての子どもたちが、自分の思いを日常的に安心して語ることのできる場や関係性をもつこと、子どもの権利に対して子ども自身が自由に声を上げ、大人とともに社会を変えていくことが当たり前になることが目標であり、この事業はその第1段階であると考えている。子どもたちが日々の生活の中で感じていることを安心して語れる場、普段の生活でかかわりのない子ども同士が出会い、つながり、語れる場を定期的につくること、子どもの声を聴ける大人、評価しない大人と出会うことを通して、子どもたちが心を解放し、自らの思いを表明する力を回復していくことを目的とする。	
事業内容	小学校高学年から高校3年生世代の年齢の子どもを対象に、子どもが集まり、安心して自由に語ることのできる機会をつくった。開催場所は、参加する敷居を低くし、より多くの子どもたちが参加できるようにするため、貸スペース・貸店舗等を利用した。また、自分の意志で参加できるように、子どもの足で行ける生活圏内として、世田谷・北沢・烏山の各地域を持ち回りで開催した。子どもが安心して語れる場を保障するため、また、個別対応が必要な子どもがいた場合でも対応できるように子どもの専門職である社会福祉士、保育士、プレーワーカー等をファシリテーターとして配置した。	
	主な活動場所	SHOIN STYLE (世田谷4丁目)、COS 下北沢 (北沢2丁目)、まちづくりカフェ MUIMUI (南烏山5丁目)
	実施回数	5回
	参加者数	48名
事業評価	A：計画どおり取り組むことができ、予想以上の成果を得られた。 B：ほぼ計画どおり取り組むことができ、予想していた程度の成果を得られた。 C：計画どおりに取り組むことができず、予想していた程度成果を得られなかった。	
	評価の理由	
	初めて実施する事業、かつ初めて出会う子どもたちであるにも関わらず地域を超えた参加もあり、予想以上の成果を得られたことに満足している。広報媒体としてinstagramやLINEを開設したことで、SNSをきっかけに参加につながる子どもたちも多くいた。 本事業は飲食を伴う内容だったことから、参加する子どもたちの言動から、その背景や家庭状況を伺える場面が多々あった。本事業は「支援」を謳うような活動ではなかったからこそ、敷居を低くでき、様々な子どもたちが参加できたものと考え。また、ファシリテーターが多様な子ども・若者と出会い、関わってきた経験を持っていたからこそ、そうした一瞬の言動から背景を読み解き、考察することができたと考える。 また、あらかじめプログラムを設定せず、子どもたちが自由に過ごせる場を大事にするとともに、当日のファシリテーター体制を手厚くしたことで、子どもたちとの関わりを深めることができた。大人同士の関係が良好で、加えて押しつけがましい大人でなかったことも功を奏したと考える。本事業を通して、子どもたちが自らの思いを表明する力を一朝一夕に回復することはできないが、こうした場に参加して「楽しかった」と思う瞬間を積み重ねていくことによって、長期的な視点から回復につながるものと考えている。	
	この事業の中で難しかったこと	
飲食を伴う事業であるにも関わらず、飲食費が助成されず、自己資金から捻出しなければならないことが大変だった。また、広報活動する中で、本事業の意義や目的を説明しても伝わらないことがあった。子どもの権利の視点や子どもたちを取り巻く状況の認知がまだまだであることを痛感し、市民への発信の重要性を感じた。		

評価を踏まえた今後の取り組み	本事業の広報活動を通して、児童館や地域団体との新たなつながりを構築し、ネットワークを広げることができた。その中では地域団体のご好意で、活動拠点に本事業の成果を公開することで利用者から寄付金を募り、活動資金の確保につながる提案等もいただいている。子ども・若者支援等に関わる大人や関心ある市民からの支援を得ながら、10代の子どもたちが思いを語れる場の必要性や意義を発信し、継続的な場の創出を目指していく。
----------------	--

実施スケジュール一覧

NO	実施月日 時間	名称	内容	場所	参加者数	参加費	備考
1	2023年 5月29日 19時～ 22時	打ち合わせ	第1回・第2回に向けた 内容調整	せたがや子 育てネット 事務所(宮 坂2丁目)	講師3名 会員1名		
2	2023年 6月11日 12時～ 15時	第1回 ティーンズオ フ会	昼食づくり(カレー) 話したり遊んだり自由に 過ごす	SHOIN STYLE (世田谷4 丁目)	8名 講師3名 ボラ1名 会員1名	無料	
3	2023年 8月27日 11時半～15 時	第2回 ティーンズオ フ会	昼食づくり(たこ焼き) 話したり遊んだり自由に 過ごす	COS 下北沢 (北沢2丁 目)	12名 講師3名 ボラ1名 会員1名	無料	見学: 世田谷区子 ども・若者 部職員1名
4	2023年 9月19日 19時～ 21時	打ち合わせ	これまでの振り返りと 第3回に向けた内容調整	せたがや子 育てネット 事務所(宮 坂2丁目)	講師3名 会員1名		
5	2023年 10月1日 11時半～15 時	第3回 ティーンズオ フ会	昼食づくり(お好み焼き) 話したり遊んだり自由に 過ごす	まちづくり カフェ MUIMUI (南鳥山5 丁目)	9名 講師4名 ボラ2名	無料	見学: 粕谷児童館 館長・職員 2名
6	2023年 11月14日 19時～ 21時	打ち合わせ	第4回・第5回に向けた 内容調整	せたがや子 育てネット 事務所(宮 坂2丁目)	講師3名 会員1名		
7	2023年 12月17日 11時半～15 時	第4回 ティーンズオ フ会	昼食づくり(餃子・フル ーツポンチ) 話したり遊んだり自由に 過ごす	SHOIN STYLE (世田谷4 丁目)	12名 講師5名	無料	
8	2024年 1月28日 11時半～15 時	第5回 ティーンズオ フ会	昼食づくり(ピザ・ホワ イトシチュー) 話したり遊んだり自由に 過ごす	まちづくり カフェ MUIMUI (南鳥山5 丁目)	7名 講師6名	無料	

※ 様式は区のHPからダウンロードできます。

※ この書類は、紙文書を提出するとともに、電子メールでもご送付ください。

提出先: SEA02413@mb.city.setagaya.tokyo.jp

※ この書類は、区のホームページにこのまま掲載されます。

一般の方にも分かりやすい表現で作成してください。

また、講師等の氏名を掲載する場合は予め本人の承諾を得てください。

評価を踏まえた今後の取り組み	<p>本報告書作成に協力された方や Ohana kids 利用者家族、協力を受けた各施設・大学、医師や訪問看護師・薬剤師、国・東京都・世田谷区等の公的機関等へ配布する。</p> <p>来年度以降、本報告書を基にしたシンポジウム等を開催したいと考えている。</p>
----------------	---

実施スケジュール一覧

NO	実施月日 時間	名称	内容	場所	参加 者数	参加費	備考
1	5年4月	調査計画案策定	アンケート内容の検討	検討メンバー			
2	5年5月	調査の倫理審査申請	倫理審査会へ申請書提出	昭和女子大学倫理委員会			
3	5年6月	倫理承認、アンケート質問項目作成	検討メンバーによる質問項目・内容の確定	検討メンバー			
4	5年7月	本調査の広報開始 アンケート調査開始	PR チラシの作成配布 アンケート調査開始	Ohana kids			
5	5年8月	アンケート調査実施	アンケート調査実施	同	71		
7	5年9月	同	同	同	71		
7	5年10月	調査データ整理	アンケート結果の整理 統計解析等結果分析	検討メンバー			
8	5年11月 ～12月	インタビュー開始	当事者インタビュー調査の開始	友岡・高橋	6		
9	6年1月	インタビュー結果分析	インタビュー結果分析 録音テープ起こし及び 要約記録作成	友岡・吉備 高橋			
10	6年2月	報告冊子編集・冊子作成	報告書冊子編集・校正 報告記事の作成、完成	検討メンバー			

子ども基金助成事業 活動実績報告書

団体名	NPO 法人せたがや水辺デザインネットワーク	
代表者名	村上ゆか	
事業名称	あそぶ つくる たべる つながる まちおどりば活用	
事業の種類	1：妊娠期・乳幼児期の子ども又は親への支援活動 2：学齢期の子ども又は親への支援活動 3：中学生及び高校生の世代に係る子どもの自立を支援する活動 4：貧困・虐待等支援を必要とする家庭を支える活動や児童養護施設・里親による社会的養護に係る活動 ⑤：多世代交流、地域との連携等による子育て支援活動 6：その他、区の子育て支援に貢献する活動	
事業の目標・目的	6年後に剥がされるアスファルトの閉鎖された道路予定地に、土や、花や、自然が感じられる要素を取り込み、子どもから高齢者まで、多種多様な人が集まり、それぞれのできることで参加し行っていくことで、6年後には道路になるけれども、ここで出逢った人たちとのつながりが、道路建設後も優しいコミュニティとして残っていくことを目標とし、また、「おどりば活用」のひとつの事例とすること。	
事業内容	「あきちオープンディ」・不要な木製パレットを利用した花壇づくり、花植え、アースオープンでの調理、自然素材を使ったワークショップ・自由な外遊びなどを行う。 「コミュニティカーゴバイクプロジェクト」子ども載せ自転車をアップサイクルでみんなで作り、共有する。「子どものアトリエ」自由創作を通じたアートセラピー。以上を3本柱にそれぞれの参加者、地域の方といった多世代交流の場を創出する。	
	主な活動場所	大蔵5丁目現場/ゆいまあると3つの磁石
	実施回数	23回
	参加者数	のべ204名
事業評価	A：計画どおり取り組むことができ、予想以上の成果を得られた。 B：ほぼ計画どおり取り組むことができ、予想していた程度の成果を得られた。 C：計画どおりに取り組むことができず、予想していた程度成果を得られなかった。	
	評価の理由	
	計画どおりではない講師を迎えたりということもあったが、道路予定地については、一部のアスファルトを剥がして花壇とし、多世代で花を植えたり、お世話をしたりということもでき、花壇が道路予定地の周りにできたことで、水やりやお世話の際に近隣の方たちに声をかけてもらえることも多く、喜んでもらった。カーゴバイク（子ども乗せ自転車）をアップサイクルで作る行程では、定着してきた参加者と新規の方たちに新たな交流が生まれた。また、できあがったカーゴバイクに乗りに来る子どもたち、親子さんも見られた。アトリエを入り口におどり場の活動に参加する方も見られ、一定の成果を得られたと思う。	
	この事業の中で難しかったこと	
評価を踏まえた今後の取り組み	道路予定地の活用については、地域住民に開放し交流の場として活用して行ける道筋がついてきたと思う。この活動で得た信頼や関係性を大切に、自然と調和し「子ども」を中心に多世代がお互いを尊重しあえる地域づくりに取り組んでいきたい。	

実施スケジュール一覧

NO	実施月日 時間	名称	内容	場所	参加 者数	参加費	備考
1	4月30日 10:30~15:00	あきちオープンデイ (瓦割り)	新家屋建築資材に使用するため、解体された母屋の瓦割り	大蔵5丁目 現場/ゆいまあると3つの磁石	13	-	
2	5月3日 10:30~15:00	あきちオープンデイ with Matt	あきちにある自然のもので遊ぶ	大蔵5丁目 現場/ゆいまあると3つの磁石	45	-	講師1名
3	5月10日 14時~18時	子どものアトリエ	自由創作	ゆいまあると3つの磁石	6	¥1500 (90分)	講師1名
4	6月7日 14時~18時	子どものアトリエ	自由創作	ゆいまあると3つの磁石	6	¥1500 (90分)	講師1名
5	6月25日 10:30~15:00	あきちオープンデイ コミュニティ・カーゴバイクPJ大蔵キックオフ	実物のカーゴバイクを体験、今後の計画	大蔵5丁目 現場/ゆいまあると3つの磁石	18	-	講師1名
6	7月14日 14時~18時	子どものアトリエ	自由創作	ゆいまあると3つの磁石	6	¥1500 (90分)	講師1名
7	7月15日 9時~15時	あきち花いっぱい 花苗の植替え	同左	大蔵5丁目 現場/ゆいまあると3つの磁石	4	-	
8	8月7日 14時~18時	子どものアトリエ	自由創作	ゆいまあると3つの磁石	6	¥1500 (90分)	講師1名
9	8月8日 14時~18時	子どものアトリエ	自由創作	ゆいまあると3つの磁石	6	¥1500 (90分)	講師1名
10	8月23日 14時~16時	あきち花いっぱい協 定打合せ	同左	大蔵5丁目 現場/ゆいまあると3つの磁石	6	-	土木課 公園緑地課
11	9月20日 14時~18時	子どものアトリエ	自由創作	ゆいまあると3つの磁石	6	¥1500 (90分)	講師1名
12	10月14日 10時~12時	あきちオープンデイ コミュニティ・カーゴバイクPJ自転車解体	古くなった自転車の解体	大蔵5丁目 現場/ゆいまあると3つの磁石	14	-	講師1名
13	10月19日 14時~18時	子どものアトリエ	自由創作	ゆいまあると3つの磁石	6	¥1500 (90分)	講師1名

NO	実施月日 時間	名称	内容	場所	参加 者数	参加費	備考
14	10月29日 10時～12時	あきちオープンデイ コミュニティカーゴ バイクプロジェクト BOXづくり	カーゴバイクへ取り 付けるBOXづくり	大蔵5丁目 現場/ゆい まあと3 つの磁石	14	-	講師1名
15	11月4日 9時～15時	あきち花いっぱい 花苗の植替え	同左	大蔵5丁目 現場/ゆい まあと3 つの磁石	5	-	
16	11月6日 14時～18時	子どものアトリエ	自由創作	ゆいまある と3つの磁 石	6	¥1500 (90分)	講師1名
17	11月19日 13時～15時	あきちオープンデイ コミュニティカーゴ バイクプロジェクト 自転車組立	カーゴバイク組立	大蔵5丁目 現場/ゆい まあと3 つの磁石	6	-	講師1名
18	11月27日 10時～15時	アースオープン補修	同左	大蔵5丁目 現場/ゆい まあと3 つの磁石	4	-	
19	12月18日 14時～18時	子どものアトリエ	自由創作	ゆいまある と3つの磁 石	6	¥1500 (90分)	講師1名
20	12月19日 11時～18時	アースオープン補修	同左	大蔵5丁目 現場/ゆい まあと3 つの磁石	5	-	
21	1月15日 14時～18時	子どものアトリエ	自由創作	ゆいまある と3つの磁 石	6	¥1500 (90分)	講師1名
22	1月27日 10時～12時	あきちオープンデイ コミュニティカーゴ バイクプロジェクト 自転車色塗り	カーゴバイクに色塗 り	大蔵5丁目 現場/ゆい まあと3 つの磁石	4	-	講師1名
23	2月8日 14時～18時	子どものアトリエ	自由創作	ゆいまある と3つの磁 石	6	¥1500 (90分)	講師1名

※ 様式は区のHPからダウンロードできます。

※ この書類は、紙文書を提出するとともに、電子メールでもご送付ください。

提出先: SEA02413@mb.city.setagaya.tokyo.jp

※ この書類は、区のホームページにこのまま掲載されます。

一般の方にも分かりやすい表現で作成してください。

また、講師等の氏名を掲載する場合は予め本人の承諾を得てください。